



## Syslog メッセージ 101001 ~ 199027

---

この章は、次の項で構成されています。

- [メッセージ 101001 ~ 109104](#) (1 ページ)
- [メッセージ 110002 ~ 113045](#) (48 ページ)
- [メッセージ 114001 ~ 199027](#) (65 ページ)

### メッセージ 101001 ~ 109104

この項では、101001 から 109104 までのメッセージについて説明します。

#### 101001

エラーメッセージ `%ASA-1-101001: (Primary) Failover cable OK.`

説明フェールオーバー ケーブルが接続され、正常に機能しています。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

推奨アクション 必要なし。

#### 101002

エラーメッセージ `%ASA-1-101002: (Primary) Bad failover cable.`

説明フェールオーバー ケーブルが接続されていますが、正常に機能していません。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

推奨アクション フェールオーバー ケーブルを交換します。

#### 101003、101004

エラーメッセージ `%ASA-1-101003: (Primary) Failover cable not connected (this unit).`

エラーメッセージ `%ASA-1-101004: (Primary) Failover cable not connected (other unit).`

**説明** フェールオーバー モードがイネーブルになっていますが、フェールオーバー ケーブルがフェールオーバー ペアの方の装置に接続されていません。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

**推奨アクション** フェールオーバー ケーブルをフェールオーバー ペアの両方の装置に接続します。

## 101005

**エラーメッセージ** %ASA-1-101005: (Primary) Error reading failover cable status.

**説明** フェールオーバー ケーブルが接続されていますが、プライマリ装置が自分のステータスを判断できません。

**推奨アクション** ケーブルを交換します。

## 103001

**エラーメッセージ** %ASA-1-103001: (Primary) No response from other firewall (reason code = code).

**説明** プライマリ装置がフェールオーバー ケーブル経由でセカンダリ装置と通信できません。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。次の表に、フェールオーバーが発生した原因を判断するための原因コードおよび説明を示します。

| 理由コード | 説明  |
|-------|---|
| 1     | ローカル装置が、LAN フェールオーバーが発生した場合はフェールオーバー LAN インターフェイス上で、シリアルフェールオーバーが発生した場合はシリアルフェールオーバーケーブル上で、hello パケットを受信しておらず、ピアがダウンしたと宣言しています。 |

| 理由コード | 説明   |
|-------|--|
| 2     | インターフェイスが4つのフェールオーバーテストのうちいずれか1つを通過させませんでした。4つのテストは、1) Link Up、2) Monitor for Network Traffic、3) ARP、および4) Broadcast Pingです。 |
| 3     | シリアルケーブルでコマンドが送信された後 15 秒以上適切な ACK が受信されません。   |
| 4     | フェールオーバー LAN インターフェイスがダウンし、他のデータインターフェイスは、別のインターフェイスのテストに回答していません。また、ローカル装置はピアがダウンしていることを宣言しています。                            |
| 5     | コンフィギュレーション同期化プロセス中に、スタンバイピアがダウンしました。  |
| 6     | 複製は完了していません。フェールオーバー装置は同期されません。  |

**推奨アクション** フェールオーバー ケーブルが正しく接続され、両方の装置が同じハードウェア、ソフトウェア、およびコンフィギュレーションになっていることを確認します。問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 103002

**エラーメッセージ** %ASA-1-103002: (Primary) Other firewall network interface interface\_number OK.

**説明** セカンダリ装置のネットワーク インターフェイスが正常であることをプライマリ装置が検出しました。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

**推奨アクション** 必要なし。

## 103003

**エラーメッセージ** %ASA-1-103003: (Primary) Other firewall network interface interface\_number failed.

**説明** セカンダリ装置に不良ネットワーク インターフェイスをプライマリ装置が検出しました。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

**推奨アクション** セカンダリ装置のネットワーク接続とネットワーク ハブ接続を確認します。必要に応じて、障害の発生したネットワーク インターフェイスを交換します。

## 103004

**エラーメッセージ** %ASA-1-103004: (Primary) Other firewall reports this firewall failed. Reason: reason-string

**説明** プライマリ装置に障害が発生していることを示すメッセージをプライマリ装置がセカンダリ装置から受信しました。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。理由は、次のいずれかになります。

- フェールオーバー コマンド インターフェイスのポーリング パケット失敗がしきい値を超過しました。
- LAN フェールオーバー インターフェイスが失敗しました。
- ピアが Standby Ready 状態への移行に失敗しました。
- コンフィギュレーションの完全なレプリケーションに失敗しました。このファイアウォールのコンフィギュレーションが同期していない可能性があります。
- フェールオーバー メッセージの送信に失敗し、受信使用状態の ACK が受信されません。

**推奨アクション** プライマリ装置のステータスを確認します。

## 103005

**エラーメッセージ** %ASA-1-103005: (Primary) Other firewall reporting failure. Reason: SSM card failure

説明セカンダリ装置がプライマリ装置にSSMカードの障害を報告しました。Primaryは、セカンダリ装置の場合はSecondaryと示されることもあります。

推奨アクションセカンダリ装置のステータスを確認します。

## 103006

エラーメッセージ %ASA-1-103006: (Primary|Secondary) Mate version ver\_num is not compatible with ours ver\_num

説明ローカル装置と異なるバージョンを実行している、HA Hitless Upgrade 機能と互換性がないピア装置をASAが検出しました。

- ver\_num : バージョン番号

推奨アクション両方の装置に、同じバージョンまたは互換性のあるバージョンのイメージをインストールします。

## 103007

エラーメッセージ %ASA-1-103007: (Primary|Secondary) Mate version ver\_num is not identical with ours ver\_num

説明ピア装置で実行されているバージョンがローカル装置と異なるが、Hitless Upgradeをサポートしており、ローカル装置と互換性があることをASAが検出しました。イメージのバージョンが異なるために、システムのパフォーマンスが低下するおそれがあります。また、異なるイメージを長期間実行すると、ASAで安定性の問題が発生する可能性があります。

- ver\_num : バージョン番号

推奨アクションできるだけ早く、両方の装置に同じバージョンのイメージをインストールします。

## 103008

エラーメッセージ %ASA-1-103008: Mate hwdib index is not compatible

説明アクティブ装置とスタンバイ装置のインターフェイス数が同じではありません。

推奨アクションユニット間のインターフェイスの数が同じであることを確認します。場合によって、追加のインターフェイスモジュールを取り付けるか、または別のデバイスを使用する必要があります。物理インターフェイスが一致したら、**write standby** コマンドを入力して、設定の同期を強制します。

## 104001、104002

エラーメッセージ %ASA-1-104001: (Primary) Switching to ACTIVE (cause: string).

エラーメッセージ %ASA-1-104002: (Primary) Switching to STANDBY (cause: string).

説明スタンバイ装置で **failover active** コマンドを入力するか、またはアクティブ装置で **no failover active** コマンドを入力することによって強制的にフェールオーバーペアの役割が切り替えられました。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。string 変数の値は次のとおりです。

- state check
- bad/incomplete config
- ifc [interface] check, mate is healthier
- the other side wants me to standby
- in failed state, cannot be active
- switch to failed state
- other unit set to active by CLI config command fail active

推奨アクション手作業による介入が原因でメッセージが表示される場合は、処置は不要です。それ以外の場合は、セカンダリ装置から報告された原因を使用して、ペアの装置両方のステータスを確認します。

## 104003

エラーメッセージ %ASA-1-104003: (Primary) Switching to FAILED.

説明プライマリ装置に障害が発生しました。

推奨アクションプライマリ装置のメッセージを確認して、問題の内容を示す表示がないかどうかを調べます（メッセージ 104001 を参照）。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

## 104004

エラーメッセージ %ASA-1-104004: (Primary) Switching to OK.

説明前に障害になった装置が再び動作していると報告しました。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

推奨アクション必要なし。

## 104500

エラーメッセージ %ASA-1-104500: (Primary|Secondary) Switching to ACTIVE (cause: reason)

説明

この HA 装置はクラウド HA のペアでアクティブな役割を担います。reason 文字列の考えられる値は次のとおりです。

- no existing Active unit present
- unable to send message to Active unit
- no response to Hello message received from Active unit
- user initiated failover on this unit

- user initiated failover on peer unit
- invalid message received on failover connection

推奨アクション 不要。

## 104501

**エラーメッセージ** %ASA-1-104501: (Primary|Secondary) Switching to BACKUP (cause: reason).

**説明** この HA 装置はクラウド HA のペアでバックアップの役割を担います。reason 文字列の考えられる値は次のとおりです。

- existing Active unit present
- user initiated failover on this unit
- user initiated failover on peer unit

推奨アクション 不要。

## 104502

**エラーメッセージ** %ASA-1-104502: (Primary|Secondary) Becoming Backup unit failed.

**説明** この HA 装置はクラウド HA のペアでバックアップの役割を担えませんでした。理由は 104500 および 104501 の場合と同じです。

推奨アクション 不要。

## 105001

**エラーメッセージ** %ASA-1-105001: (Primary) Disabling failover.

**説明** バージョン 7.x 以降では、このメッセージは、モードのミスマッチ（シングルまたはマルチ）、ライセンスのミスマッチ（暗号化またはコンテキスト）、またはハードウェアの相違（一方の装置には IPS SSM がインストールされ、そのピアには CSC SSM がインストールされている）が原因でフェールオーバーが自動的にディセーブルになったことを示す場合があります。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

推奨アクション 必要なし。

## 105002

**エラーメッセージ** %ASA-1-105002: (Primary) Enabling failover.

**説明** これまでフェールオーバーをディセーブルにしていたコンソールで引数を指定せずに **failover** コマンドが使用されました。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

推奨アクション 必要なし。

## 105003

**エラーメッセージ** %ASA-1-105003: (Primary) Monitoring on interface interface\_name waiting

**説明** ASA が指定されたネットワーク インターフェイス（フェールオーバー ペアの相手装置とのインターフェイス）をテストしています。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

**推奨アクション** 不要。ASA は、正常動作中に自分のネットワーク インターフェイスを頻繁にモニタします。

## 105004

**エラーメッセージ** %ASA-1-105004: (Primary) Monitoring on interface interface\_name normal

**説明** 指定されたネットワーク インターフェイスのテストが成功しました。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

**推奨アクション** 必要なし。

## 105005

**エラーメッセージ** %ASA-1-105005: (Primary) Lost Failover communications with mate on interface interface\_name.

**説明** フェールオーバー ペアの一方の装置がペアの相手装置と通信できなくなりました。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

**推奨アクション** 指定されたインターフェイスに接続されているネットワークが正しく機能していることを確認します。

## 105006、105007

**エラーメッセージ** %ASA-1-105006: (Primary) Link status Up on interface interface\_name.

**エラーメッセージ** %ASA-1-105007: (Primary) Link status Down on interface interface\_name.

**説明** 指定されたインターフェイスのリンクステータスのモニタリング結果が報告されました。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

**推奨アクション** リンクステータスがダウンである場合は、指定されたインターフェイスに接続されているネットワークが正しく動作していることを確認します。

## 105008

**エラーメッセージ** %ASA-1-105008: (Primary) Testing interface interface\_name.

**説明** 指定されたネットワーク インターフェイスのテストが行われました。このテストは、想定された間隔後に ASA がそのインターフェイス上でスタンバイ装置からメッセージを受け取るこ



とができなかった場合に限って実行されます。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

**推奨アクション** 必要なし。

## 105009

**エラーメッセージ** %ASA-1-105009: (Primary) Testing on interface interface\_name {Passed|Failed}.

**説明**前のインターフェイステストの結果 (Passed または Failed) が報告されました。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

**推奨アクション**結果が Passed であれば不要です。結果が Failed の場合は、両方のフェールオーバー装置へのネットワークケーブル接続、およびネットワーク自体が正しく機能していることをチェックし、スタンバイ装置のステータスを確認します。

## 105010

**エラーメッセージ** %ASA-3-105010: (Primary) Failover message block alloc failed.

**説明**ブロックメモリが枯渇しました。これは一時メッセージで、ASA は回復する必要があります。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

**推奨アクション** show blocks コマンドを使用して、現在のブロックメモリをモニタします。

## 105011

**エラーメッセージ** %ASA-1-105011: (Primary) Failover cable communication failure

**説明**フェールオーバーケーブルがプライマリ装置とセカンダリ装置間の通信を許可していません。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

**推奨アクション** ケーブルが正しく接続されていることを確認します。

## 105020

**エラーメッセージ** %ASA-1-105020: (Primary) Incomplete/slow config replication

**説明**フェールオーバーが発生すると、アクティブな ASA はメモリ内の不完全なコンフィギュレーションを検出します。通常、これは複製サービスが中断が原因となっています。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

**推奨アクション** ASA がフェールオーバーを検出した後、ASA は自動的にリブートして、フラッシュメモリからコンフィギュレーションをロードするか、または別の ASA と再同期化します (両方行うこともあります)。フェールオーバーが引き続き発生する場合は、フェールオーバー コンフィギュレーションを調べて、両方の ASA 装置が互いに通信できることを確認します。

## 105021

**エラーメッセージ** %ASA-1-105021: (failover\_unit ) Standby unit failed to sync due to a locked context\_name config. Lock held by lock\_owner\_name

**説明** コンフィギュレーションの同期化中に、他の何らかのプロセスが5分を超えてコンフィギュレーションをロックして、フェールオーバープロセスが新しいコンフィギュレーションを適用するのを妨げている場合、スタンバイ装置は自分自身をリロードします。これは、コンフィギュレーション同期化の進行中に、管理者がスタンバイ装置で実行コンフィギュレーションに目を通していている場合に発生することがあります。コマンドリファレンスガイドで、特権 EXEC モードの **show running-config** コマンドと、グローバル コンフィギュレーション モードの **pager lines num** コマンドも参照してください。

**推奨アクション** スタンバイ装置が最初にブートし、アクティブ装置とのフェールオーバー接続を確立している間は、スタンバイ装置でコンフィギュレーションを表示または修正しないでください。

## 105031

**エラーメッセージ** %ASA-1-105031: Failover LAN interface is up

**説明** LAN フェールオーバー インターフェイス リンクがアップしています。

**推奨アクション** 必要なし。

## 105032

**エラーメッセージ** %ASA-1-105032: LAN Failover interface is down

**説明** LAN フェールオーバー インターフェイス リンクがダウンしています。

**推奨アクション** LAN フェールオーバー インターフェイスの接続を確認します。速度または二重通信の設定が正しいことを確認します。

## 105033

**エラーメッセージ** %ASA-1-105033: LAN FO cmd Iface down and up again

**説明** フェールオーバーの LAN インターフェイスがダウンしました。

**推奨アクション** フェールオーバー リンクを確認してください。通信に問題がある可能性があります。

## 105034

**エラーメッセージ** %ASA-1-105034: Receive a LAN\_FAILOVER\_UP message from peer.

**説明** ピアがブートされて、初期コンタクトメッセージが送信されました。

**推奨アクション** 必要なし。

## 105035

**エラーメッセージ** %ASA-1-105035: Receive a LAN failover interface down msg from peer.

**説明**ピア LAN フェールオーバー インターフェイス リンクがダウンしています。装置がスタンバイ モードになっている場合、アクティブ モードに切り替わります。

**推奨アクション** ピア LAN フェールオーバー インターフェイスの接続を確認します。

## 105036

**エラーメッセージ** %ASA-1-105036: dropped a LAN Failover command message.

**説明** ASA は無応答の LAN フェールオーバー コマンドメッセージを廃棄しました。これは LAN フェールオーバー インターフェイスに接続障害が存在することを示します。

**推奨アクション** LAN インターフェイス ケーブルが接続されていることを確認します。

## 105037

**エラーメッセージ** %ASA-1-105037: The primary and standby units are switching back and forth as the active unit.

**説明**プライマリ装置およびスタンバイ装置がアクティブ装置として交互に切り替わっています。これは、LAN フェールオーバー接続障害またはソフトウェアのバグが存在することを示します。

**推奨アクション** LAN インターフェイス ケーブルが接続されていることを確認します。

## 105038

**エラーメッセージ** %ASA-1-105038: (Primary) Interface count mismatch

**説明**フェールオーバーが発生すると、アクティブな ASA はメモリ内の不完全なコンフィギュレーションを検出します。通常、これは複製サービスの中断が原因となっています。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

**推奨アクション** ASA によってフェールオーバーが検出されると、ASA は自動的にリブートして、フラッシュ メモリからコンフィギュレーションをロードするか、または別の ASA と再同期化します（両方行うこともあります）。フェールオーバーが引き続き発生する場合は、フェールオーバー コンフィギュレーションを調べて、両方の ASA 装置が互いに通信できることを確認します。

## 105039

**Error Message** %ASA-1-105039: (Primary) Unable to verify the Interface count with mate. Failover may be disabled in mate.

**説明**フェールオーバーは最初にプライマリおよびセカンダリの ASA で設定されているインターフェイスの数が同じであることを確認します。このメッセージは、セカンダリの ASA で設定さ

れているインターフェイスの数をプライマリのASAが確認できないことを示します。このメッセージは、プライマリ ASA がフェールオーバーインターフェイス経由でセカンダリ ASA と通信できないことを示します。Primary は、セカンダリ装置の場合は Secondary と示されることもあります。

**推奨アクション** プライマリおよびセカンダリの ASA でフェールオーバー LAN、インターフェイス設定、およびステータスを確認します。セカンダリ ASA が ASA アプリケーションを実行しており、フェールオーバーが有効であることを確認します。

## 105040

**エラーメッセージ** %ASA-1-105040: (Primary) Mate failover version is not compatible.

**説明** プライマリおよびセカンダリの ASA は、フェールオーバー ペアとして動作するために同じフェールオーバー ソフトウェアのバージョンを実行する必要があります。このメッセージは、セカンダリのASA フェールオーバー ソフトウェアのバージョンがプライマリのASAと互換性がないことを示します。フェールオーバーがプライマリのASAでディセーブルになっています。Primary は、セカンダリの ASA の場合は Secondary と示されることもあります。

**推奨アクション** フェールオーバーをイネーブルにするために、プライマリおよびセカンダリの ASA 間で一致したソフトウェア バージョンを使用します。

## 105041

**エラーメッセージ** %ASA-1-105041: cmd failed during sync

**説明** アクティブ装置とスタンバイ装置のインターフェイス数が同じではないため、nameif コマンドの複製に失敗しました。

**推奨アクション** ユニット間のインターフェイスの数が同じであることを確認します。場合によって、追加のインターフェイスモジュールを取り付けるか、または別のデバイスを使用する必要があります。物理インターフェイスが一致したら、**write standby** コマンドを入力して、設定の同期を強制します。

## 105042

**エラーメッセージ** %ASA-1-105042: (Primary) Failover interface OK

**説明** フェールオーバーメッセージを送信するインターフェイスは、フェールオーバーリンクの物理ステータスがダウンしている場合、またはフェールオーバーピア間の L2 接続が失われ、その結果 ARP パケットがドロップされる場合にダウンする可能性があります。このメッセージは、L2 ARP 接続を復元した後に生成されます。

**推奨アクション** 必要なし。

## 105043

**エラーメッセージ** %ASA-1-105043: (Primary) Failover interface failed

**説明**このsyslogは、フェールオーバーリンクの物理ステータスがダウンしている場合、またはフェールオーバーピア間のL2接続が失われた場合に生成されます。切断すると、ユニット間のARPパケットが失われます。

#### 推奨処置

- フェールオーバーリンクの物理ステータスを確認し、物理ステータスと動作ステータスが機能していることを確認します。
- ARPパケットがフェールオーバーピア間のフェールオーバーリンクの中継パスを通過することを確認します。

## 105044

**エラーメッセージ** %ASA-1-105044: (Primary) Mate operational mode mode is not compatible with my mode mode.

**説明**動作モード（シングルまたはマルチ）がフェールオーバーピア間で一致しない場合、フェールオーバーはディセーブルになります。

**推奨アクション**同じ動作モードになるようにフェールオーバーピアを設定してから、フェールオーバーを再度イネーブルにします。

## 105045

**エラーメッセージ** %ASA-1-105045: (Primary) Mate license (number contexts) is not compatible with my license (number contexts).

**説明**フィーチャライセンスがフェールオーバーピア間で一致しない場合、フェールオーバーはディセーブルになります。

**推奨アクション**同じフィーチャライセンスを持つようにフェールオーバーピアを設定してから、フェールオーバーを再度イネーブルにします。

## 105046

**エラーメッセージ** %ASA-1-105046 (Primary|Secondary) Mate has a different chassis

**説明**2つのフェールオーバー装置が異なるタイプのシャーシを持っています。たとえば、一方が3スロットのシャーシを持ち、もう一方が6スロットのシャーシを持つ場合です。

**推奨アクション**2つのフェールオーバー装置が同じであることを確認します。

## 105047

**エラーメッセージ** %ASA-1-105047: Mate has a io\_card\_name1 card in slot slot\_number which is different from my io\_card\_name2

**説明**2つのフェールオーバー装置は、対応するスロットに異なるタイプのカードが実装されています。

**推奨アクション** フェールオーバー装置のカード コンフィギュレーションが同じであることを確認します。

## 105048

**エラーメッセージ** %ASA-1-105048: (unit ) Mate's service module (application ) is different from mine (application )

**説明** アクティブ装置とスタンバイ装置のサービスモジュールで異なるアプリケーションが動作していることをフェールオーバー プロセスが検出しました。異なるサービス モジュールが使用されている場合、2つのフェールオーバー装置は互換性がありません。

- **unit** : プライマリまたはセカンダリ
- **application** : アプリケーションの名前 (たとえば、InterScan Security Card)

**推奨アクション** フェールオーバーを再度イネーブルにする前に、両方の装置が同じサービスモジュールを装備していることを確認します。

## 105050

**エラーメッセージ** %ASA-3-105050: ASAv ethernet interface mismatch

**説明** スタンバイ装置のイーサネット インターフェイスの数がアクティブ装置のイーサネット インターフェイスの数より少ないです。

**推奨アクション** 同じ数のインターフェイスを持つ ASA を互いにペアにする必要があります。ユニット間のインターフェイスの数が同じであることを確認します。場合によって、追加のインターフェイスモジュールを取り付けるか、または別のデバイスを使用する必要があります。物理インターフェイスが一致したら、**write standby** コマンドを入力して、設定の同期を強制します。

## 105500

**エラーメッセージ** %ASA-5-105500: (Primary|Secondary) Started HA.

**説明** この ASAv でクラウド HA はイネーブルにされています。

**推奨アクション** 不要。

## 105501

**エラーメッセージ** %ASA-5-105501: (Primary|Secondary) Stopped HA.

**説明** この ASAv のクラウドの HA が無効にされています。

**推奨アクション** 不要。

## 105502

**エラー メッセージ** %ASA-1-105502: (Primary|Secondary) Restarting Cloud HA on this unit, reason: string.

**説明** エラーが発生したため、この HA 装置でクラウド HA が再起動しました。reason 文字列の考えられる値は次のとおりです。

- failed to become Backup unit
- unable to create failover connection

**推奨アクション** 不要。

## 105503

**エラー メッセージ** %ASA-5-105503: (Primary|Secondary) Internal state change from previous\_state to new\_state

**説明** HA の内部状態に変更がありました。

**推奨アクション** 不要。

## 105504

**エラー メッセージ** %ASA-5-105504: (Primary|Secondary) Connected to peer peer-ip:port

**説明** この HA 装置は HA ピアとの通信を確立しています。

**推奨アクション** 不要。

## 105505

**エラー メッセージ** %ASA-4-105505: (Primary|Secondary) Failed to connect to peer unit peer-ip:port

**説明** この HA 装置は HA ピアとの接続を確立できませんでした。

### 推奨処置

これは、HA ピアが存在がない場合に発生することがあります。フェールオーバーがイネーブルの HA ピアが存在している場合は、ピア間の接続に問題がある可能性があります。show failover コマンドを使用して以下を確認します。

- 各装置に設定されているピア IP アドレスがピア上のインターフェイス IP アドレスと一致している
- 各装置のピアのポート番号がピア上のフェールオーバー制御（サーバ）ポートと一致している
- ピア接続に使用するインターフェイスがシャットダウンしていない
- IP 接続に必要なすべての IP ルートが存在している

## 105506

**エラー メッセージ** %ASA-2-105506: (Primary|Secondary) Unable to create socket on port port for (failover connection | load balancer probes), error: error\_string

**説明** フェールオーバー接続に必要なソケットを作成しようとしているとき、または Azure ロード バランサ プロブに応答しているときに内部エラーが発生しました。

**推奨アクション** エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 105507

**エラー メッセージ** %ASA-2-105507: (Primary|Secondary) Unable to bind socket on port port for (failover connection | load balancer probes), error: error\_string

**説明** フェールオーバー接続に必要なソケットを開始しようとしているときに、または Azure ロード バランサ プロブに応答しているときに内部エラーが発生しました。

**推奨アクション** エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 105508

**エラー メッセージ** %ASA-2-105508: (Primary|Secondary) Error creating failover connection socket on port port

**説明** フェールオーバー制御メッセージをバックアップ装置と交換するために、アクティブ装置でソケットを作成しようとしているときに内部エラーが発生しました。

**推奨アクション** このメッセージは 104509 または 104510 メッセージの後に続きます。このメッセージの前のメッセージの推奨アクションに従います。

## 105509

**エラー メッセージ** %ASA-3-105509: (Primary|Secondary) Error sending message\_name message to peer unit peer-ip, error: error\_string

**説明** ピアユニットへのフェールオーバー制御メッセージを送信しようとしているときにエラーが発生しました。

**推奨アクション** エラーの原因がピア ユニットの障害でなかった場合は、エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 105510

**エラー メッセージ** %ASA-3-105510: (Primary|Secondary) Error receiving message from peer unit peer-ip, error: error\_string



**説明** ピアユニットへのフェールオーバー制御メッセージを受信しようとしているときにエラーが発生しました。

**推奨アクション** エラーの原因がピア ユニットの障害でなかった場合は、エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 105511

**エラー メッセージ** %ASA-3-105511: (Primary|Secondary) Incomplete read of message header of message from peer unit peer-ip: bytes bytes read of expected header\_length header bytes.

**説明** ピアユニットへのフェールオーバー制御メッセージを受信しようとしているときにエラーが発生しました。

**推奨アクション** エラーの原因がピア ユニットの障害でなかった場合は、エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 105512

**エラー メッセージ** %ASA-3-105512: (Primary|Secondary) Error receiving message body of message from peer unit peer-ip, error: error\_string

**説明** ピアユニットへのフェールオーバー制御メッセージを受信しようとしているときにエラーが発生しました。

**推奨アクション** エラーの原因がピア ユニットの障害でなかった場合は、エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 105513

**エラー メッセージ** %ASA-3-105513: (Primary|Secondary) Incomplete read of message body of message from peer unit peer-ip: bytes bytes read of expected message\_length message body bytes

**説明** ピアユニットへのフェールオーバー制御メッセージを受信しようとしているときにエラーが発生しました。

**推奨アクション** エラーの原因がピア ユニットの障害でなかった場合は、エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 105514

**エラー メッセージ** %ASA-3-105514: (Primary|Secondary) Error occurred when responding to message\_name message received from peer unit peer-ip, error: error\_string

**説明** ピアユニットへのフェールオーバー制御メッセージを受信しようとしているときにエラーが発生しました。

**推奨アクション** エラーの原因がピアユニットの障害でなかった場合は、エラーメッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 105515

**エラーメッセージ** %ASA-3-105515: (Primary|Secondary) Error receiving message\_name message from peer unit peer-ip, error: error\_string

**説明** ピアユニットへのフェールオーバー制御メッセージを受信しようとしているときにエラーが発生しました。

**推奨アクション** エラーの原因がピアユニットの障害でなかった場合は、エラーメッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 105516

**エラーメッセージ** %ASA-3-105516: (Primary|Secondary) Incomplete read of message header of message\_name message from peer unit peer-ip: bytes bytes read of expected header\_length header bytes

**説明** ピアユニットへのフェールオーバー制御メッセージを受信しようとしているときにエラーが発生しました。

**推奨アクション** エラーの原因がピアユニットの障害でなかった場合は、エラーメッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 105517

**エラーメッセージ** %ASA-3-105517: (Primary|Secondary) Error receiving message body of message\_name message from peer unit peer-ip, error: error\_string

**説明** ピアユニットへのフェールオーバー制御メッセージを受信しようとしているときにエラーが発生しました。

**推奨アクション** エラーの原因がピアユニットの障害でなかった場合は、エラーメッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 105518

**エラーメッセージ** %ASA-3-105518: (Primary|Secondary) Incomplete read of message body of message\_name message from peer unit peer-ip: bytes bytes read of expected message\_length message body bytes

**説明** ピアユニットへのフェールオーバー制御メッセージを受信しようとしているときにエラーが発生しました。

**推奨アクション** エラーの原因がピア ユニットの障害でなかった場合は、エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 105519

**エラー メッセージ** %ASA-3-105519: (Primary|Secondary) Invalid response to message\_name message received from peer unit peer-ip: type message\_type, version message\_version, length message\_length

**説明** フェールオーバー制御メッセージに対する応答で予期しないメッセージを受け取りました。

**推奨アクション** エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 105520

**エラー メッセージ** %ASA-5-105520: (Primary|Secondary) Responding to Azure Load Balancer probes

**説明** アクティブ装置が Azure ロード バランサ プロブに対する応答を開始しました。

**推奨アクション** 不要。

## 105521

**エラー メッセージ** %ASA-5-105521: (Primary|Secondary) No longer responding to Azure Load Balancer probes

**説明** バックアップ装置が Azure ロード バランサ プロブに対する応答を停止しました。

**推奨アクション** 不要。

## 105522

**エラー メッセージ** %ASA-5-105522: (Primary|Secondary) Updating route route\_table\_name

**説明** アクティブ装置は Azure ルートテーブルの更新プロセスを開始しました。

**推奨アクション** 不要。

## 105523

**エラー メッセージ** %ASA-5-105523: (Primary|Secondary) Updated route route\_table\_name

**説明** アクティブ装置は Azure ルートテーブルの更新プロセスを完了しました。

推奨アクション 不要。

## 105524

**エラー メッセージ** %ASA-4-105524: (Primary|Secondary) Transitioning to Negotiating state due to the presence of another Active HA unit.

説明別のアクティブHA装置が検出されたため、装置はネゴシエーション状態に移行していません。

推奨アクション 不要。

## 105524

**エラー メッセージ** %ASA-4-105524: (Primary|Secondary) Transitioning to Negotiating state due to the presence of another Active HA unit.

説明別のアクティブHA装置が検出されたため、装置はネゴシエーション状態に移行していません。

推奨アクション 不要。

## 105525

**エラー メッセージ** %ASA-2-105525: (Primary|Secondary) Incomplete configuration to initiate access token change request.

説明 アクセス トークンを取得しようとしたしましたが、要求を開始するために必要な設定情報が不十分でした。

推奨アクション Azure 認証クライアント ID、テナント ID、秘密キーのすべてが ASA の設定にあることを確認します。

## 105526

**エラー メッセージ** %ASA-2-105526: (Primary|Secondary) Unexpected status in response to access token request: status\_string.

説明 Azure アクセス トークン要求に対する応答を受け取りましたが、応答に含まれる HTTP ステータス コードが 200 (OK) ではありませんでした。

推奨アクション ASA の設定にある Azure 認証クライアント ID、テナント ID、秘密キーのすべてが正しいことを確認します。

## 105527

**エラー メッセージ** %ASA-2-105527: (Primary|Secondary) Failure reading response to access token request

**説明** Azure アクセストークン要求に対する応答を受け取っているときに内部エラーが発生しました。

**推奨アクション** エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 105528

**エラー メッセージ** %ASA-2-105528: (Primary|Secondary) No access token in response to access token request

**説明** Azure ルート変更の要求に対する応答を受け取りましたが、`access_token` 値が含まれていませんでした。

**推奨アクション** ASA の設定にある Azure 認証クライアント ID、テナント ID、秘密キーのすべてが正しいことを確認します。

## 105529

**エラー メッセージ** %ASA-2-105529: (Primary|Secondary) Error creating authentication header from access token

**説明** Azure ルートの変更に必要な認証ヘッダーを作成しようとしているときに内部エラーが発生しました。

**推奨アクション** エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 105530

**エラー メッセージ** %ASA-2-105530: (Primary|Secondary) No response to access token request url

**説明** Azure ルートテーブルの変更に関する Azure ルートテーブルの情報を取得できませんでした。

**推奨アクション** ルートテーブル名が正しく、Azure に存在していることを ASA の設定で確認します。

## 105531

**エラー メッセージ** %ASA-2-105531: (Primary|Secondary) Failed to obtain route-table information needed for change request for route-table route\_table\_name

**説明** Azure ルートテーブルの変更に関する Azure ルートテーブルの情報を取得できませんでした。

**推奨アクション** ルートテーブル名が正しく、Azure に存在していることを ASA の設定で確認します。

## 105532

**エラー メッセージ** %ASA-2-105532: (Primary|Secondary) Unexpected status in response to route-table change request for route-table route\_table\_name: status\_string

**説明** Azure ルートテーブル変更の要求に対する応答を受け取りましたが、応答に含まれる HTTP ステータス コードが 200 (OK) ではありませんでした。

**推奨アクション** 設定されている Azure サブスクリプション ID、ルートテーブル名、ルートテーブルのリソース グループが正しいことを確認します。

## 105533

**エラー メッセージ** %ASA-2-105533: (Primary|Secondary) Failure reading response to route-table change request for route-table route\_table\_name

**説明** Azure ルートテーブル変更の要求に対する応答を受け取っているときに内部エラーが発生しました。

**推奨アクション** エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 105534

**エラー メッセージ** %ASA-2-105534: (Primary|Secondary) No provisioning state in response to route-table change request route-table route\_table\_name

**説明** Azure ルートテーブル変更の要求に対する応答を受け取りましたが、ルートテーブルの変更ステータスを含む provisioningState 値が含まれていませんでした。

**推奨アクション** エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 105535

**エラー メッセージ** %ASA-2-105535: (Primary|Secondary) No response to route-table change request for route-table route\_table\_name from url

**説明** Azure ルートテーブル変更の要求に対する応答を受け取りませんでした。

**推奨アクション** ASA から management.azure.com に到達できることを確認します。

## 105536

**エラー メッセージ** %ASA-2-105536: (Primary|Secondary) Failed to obtain Azure authentication header for route status request for route route\_name

**説明** Azure ルート ステータス クエリーで Azure アクセス トークンを取得できませんでした。

**推奨アクション** このメッセージの前のアクセス トークンに関連したメッセージの推奨アクションを参照してください。

## 105537

**エラーメッセージ** %ASA-2-105537: (Primary|Secondary) Unexpected status in response to route state request for route route\_name: status\_string

**説明** Azure ルート状態要求に対する応答を受け取りましたが、応答に含まれる HTTP ステータスコードが 200 (OK) ではありませんでした。

**推奨アクション** 設定されている Azure サブスクリプション ID、ルートテーブル名、ルートテーブルのリソース グループが正しいことを確認します。

## 105538

**エラーメッセージ** %ASA-2-105538: (Primary|Secondary) Failure reading response to route state request for route route\_name

**説明** Azure ルート状態要求に対する応答を受け取っているときに内部エラーが発生しました。

**推奨アクション** エラーメッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 105539

**エラーメッセージ** %ASA-2-105539: (Primary|Secondary) No response to route state request for route route\_name from url

**説明** Azure ルート状態要求への応答を受け取りませんでした。

**推奨アクション** ASAv から management.azure.com に到達できることを確認します。

## 105540

**エラーメッセージ** %ASA-2-105540: (Primary|Secondary) No route-tables configured

**説明** 変更する Azure ルートテーブルが検出されませんでした。

**推奨アクション** ASA の設定にルートテーブルが正しく設定されていることを確認してください。

## 105541

**エラーメッセージ** %ASA-2-105541: (Primary|Secondary) Failed to update route-table route\_table\_name, provisioning state: state\_string

**説明** Azure ルートテーブルの状態要求に対する応答を受け取りましたが、ルートテーブルの更新に失敗したことを示す provisioningState が含まれていました。

**推奨アクション** アクティブ装置は Azure ルートテーブルの更新を 3 回試します。3 回とも失敗する場合、エラーメッセージ、コンフィギュレーション、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 105542

**エラー メッセージ** %ASA-5-105542: (Primary|Secondary) Enabling load balancer probe responses

**説明** アクティブ装置は Azure ロード バランサからのプローブに応答するようになります。

**推奨アクション** 不要。

## 105543

**エラー メッセージ** %%ASA-5-105543: (Primary|Secondary) Disabling load balancer probe responses

**説明** アクティブ装置は Azure ロード バランサからのプローブに応答しなくなります。

**推奨アクション** 不要。

## 105544

**エラー メッセージ** %ASA-2-105544: (Primary|Secondary) Error creating load balancer probe socket on port port

**説明** Azure ロードバランサのプローブに응答するためにソケットを作成しようとしているときに内部エラーが発生しました。

**推奨アクション** このメッセージは 104509 または 104510 メッセージの後に続きます。このメッセージの前のメッセージの推奨アクションに従います。

## 105545

**エラー メッセージ** %ASA-3-105545: (Primary|Secondary) Error starting load balancer probe socket on port port, error code: error\_code

**説明** Azure ロードバランサのプローブの受信を開始しようとしているときに内部エラーが発生しました。アクティブ装置はプローブの受信をイネーブルにする操作を続けます。

**推奨アクション** この状態が続く場合は、エラーメッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 105546

**エラー メッセージ** %ASA-3-105546: (Primary|Secondary) Error starting load balancer probe handler

**説明** Azure ロードバランサのプローブを受信するプロセスを作成しようとしているときに内部エラーが発生しました。

**推奨アクション** エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。



## 105547

**エラー メッセージ** %ASA-3-105547: (Primary|Secondary) Error generating encryption key for Azure secret key

**説明** 設定で Azure 秘密キーの暗号化に使用する暗号キーを生成しようとしているときに内部エラーが発生しました。

**推奨アクション** エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 105548

**エラー メッセージ** %ASA-3-105548: (Primary|Secondary) Error storing encryption key for Azure secret key

**説明** 設定で Azure 秘密キーの暗号化に使用する暗号キーを保存しようとしているときに内部エラーが発生しました。

**推奨アクション** エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 105549

**エラー メッセージ** %ASA-3-105549: (Primary|Secondary) Error retrieving encryption key for Azure secret key

**説明** 設定で Azure 秘密キーの暗号化に使用する暗号キーを取得しようとしているときに内部エラーが発生しました。

**推奨アクション** エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 105550

**エラー メッセージ** %ASA-3-105550: (Primary|Secondary) Error encrypting Azure secret key

**説明** 設定で Azure 秘密キーを暗号化しているときに内部エラーが発生しました。

**推奨アクション** エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 105551

**エラー メッセージ** %ASA-3-105551: (Primary|Secondary) Error encrypting Azure secret key

**説明** 設定で Azure 秘密キーを復号化しているときに内部エラーが発生しました。

**推奨アクション** エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 105552

**エラーメッセージ** %ASA-5-105552: (Primary|Secondary) Stopped HA

**説明** この ASA のクラウドの HA が無効にされています。

**推奨アクション** 不要。

## 105553

**エラーメッセージ** %ASA-4-105553: (Primary|Secondary) Detected another Active HA unit

**説明** 別のアクティブ HA 装置が検出されました。

**推奨アクション** 不要。

## 106001

**エラーメッセージ** %ASA-2-106001: Inbound TCP connection denied from *IP\_address/port* to *IP\_address/port* flags *tcp\_flags* on interface *interface\_name*

**説明** 内部アドレスへの接続の試行が、指定されたトラフィック タイプに定義されたセキュリティ ポリシーによって拒否されました。表示される IP アドレスは、NAT によって表示される IP アドレスではなく実際の IP アドレスです。表示される *tcp\_flags* 値は、接続が拒否されたときに存在していた TCP ヘッダーのフラグに対応します。たとえば、ASA に接続状態が存在しない TCP パケットが到着し、それが廃棄された場合です。このパケットの *tcp\_flags* は FIN および ACK です。

*tcp\_flags* を次に示します。

- ACK : 肯定応答番号が受信されました。
- FIN : データが送信されました。
- PSH : 受信者がデータをアプリケーションに渡しました。
- RST : 接続がリセットされました。
- SYN : シーケンス番号が接続を開始するために同期化されました。
- URG : 緊急ポインタが有効であると宣言されました。

**推奨アクション** 必要なし。

## 106002

**エラーメッセージ** %ASA-2-106002: *protocol* Connection denied by outbound list *acl\_ID* src *inside\_address* dest *outside\_address*

**説明** 指定された接続は、**outbound deny** コマンドが原因で失敗しました。**protocol** 変数は ICMP、TCP、または UDP になります。

**推奨アクション** **show outbound** コマンドを使用して、発信リストを確認します。

## 106006

**エラーメッセージ** %ASA-2-106006: Deny inbound UDP from outside\_address/outside\_port to inside\_address/inside\_port on interface interface\_name.

説明着信 UDP パケットが、指定されたトラフィック タイプに定義されているセキュリティ ポリシーによって拒否されました。

推奨アクション必要なし。

## 106007

**エラーメッセージ** %ASA-2-106007: Deny inbound UDP from outside\_address/outside\_port to inside\_address/inside\_port due to DNS {Response|Query}.

説明 DNS クエリーまたは応答を含む UDP パケットが拒否されました。

推奨アクション内部ポート番号が 53 の場合、内部ホストはキャッシング ネーム サーバとして設定されていると考えられます。 **access-list** コマンド文を追加して、UDP ポート 53 のトラフィックおよび内部ホストの変換エントリを許可します。外部ポート番号が 53 の場合、DNS サーバの応答が遅かったため、クエリーには別のサーバが応答したと考えられます。

## 106010

**エラーメッセージ** %ASA-3-106010: Deny inbound protocol src [interface\_name : source\_address/source\_port ] [[idfw\_user | FQDN\_string ], sg\_info ]] dst [interface\_name : dest\_address /dest\_port ] [[idfw\_user | FQDN\_string ], sg\_info ]]

説明着信接続は、セキュリティ ポリシーによって拒否されました。

推奨アクション トラフィックを許可する必要がある場合は、セキュリティ ポリシーを修正します。このメッセージが繰り返し表示される場合は、リモートピアの管理者にお問い合わせください。

## 106011

**エラーメッセージ** %ASA-3-106011: Deny inbound (No xlate) string

説明このメッセージは、Web ブラウザ経由でインターネットにアクセスしている内部ユーザがいる場合、通常のトラフィック条件で表示されます。接続がリセットされた場合は常に、ASA が接続リセットを受信した後にその接続の端にあるホストがパケットを送信すると、このメッセージが表示されます。これは通常、無視してかまいません。

推奨アクション **no logging message 106011** コマンドを入力して、このメッセージが syslog サーバに記録されないようにします。

## 106012

**エラーメッセージ** %ASA-6-106012: Deny IP from IP\_address to IP\_address , IP options hex.

**説明** IP パケットが IP オプションとともに表示されました。IP オプションはセキュリティリスクと見なされるので、パケットは廃棄されました。

**推奨アクション** リモート ホスト システムの管理者に問い合わせ、問題を判別します。ローカル サイトを確認して、あいまいなソース ルーティングや厳密なソース ルーティングがないかどうかを調べます。

## 106013

**エラーメッセージ** %ASA-2-106013: Dropping echo request from *IP\_address* to PAT address *IP\_address*

**説明** ASA は、PAT グローバルアドレスに対応する宛先アドレスを持つ着信 ICMP エコー要求パケットを廃棄しました。着信パケットは、そのパケットを受信すべき PAT ホストを指定できないので廃棄されます。

**推奨アクション** 必要なし。

## 106014

**エラーメッセージ** %ASA-3-106014: Deny inbound icmp src interface\_name : *IP\_address* [[*idfw\_user* | *FQDN\_string* ], *sg\_info* )] dst interface\_name : *IP\_address* [[*idfw\_user* | *FQDN\_string* ], *sg\_info* )] (type dec , code dec )

**説明** ASA は、着信 ICMP パケット アクセスをすべて拒否しました。デフォルトで、ICMP パケットはすべて、特に許可されている場合を除き、アクセスを拒否されます。

**推奨アクション** 必要なし。

## 106015

**エラーメッセージ** %ASA-6-106015: Deny TCP (no connection) from *IP\_address* /port to *IP\_address* /port flags tcp\_flags on interface interface\_name.

**説明** ASA は、関連付けられている接続が ASA 接続テーブルにない TCP パケットを廃棄しました。ASA は、新しい接続の確立要求を示す SYN フラグをパケットで探します。その SYN フラグが設定されておらず、既存の接続もない場合、ASA はそのパケットを廃棄します。

**推奨アクション** ASA がこれらの無効な TCP パケットを大量に受信する場合を除き、不要です。大量に受信する場合は、パケットを送信元までトレースして、これらのパケットが送信された原因を判別します。

## 106016

**エラーメッセージ** %ASA-2-106016: Deny IP spoof from (*IP\_address* ) to *IP\_address* on interface interface\_name.

**説明** 宛先 IP アドレスが 0.0.0.0 で、宛先 MAC アドレスが ASA インターフェイスのアドレスのパケットが ASA インターフェイスに到着しました。また、このメッセージは、ASA が無効な

送信元アドレス（たとえば、次に示すアドレスなどの無効アドレス）を持つパケットを廃棄した場合にも生成されます。

- ループバック ネットワーク (127.0.0.0)
- ブロードキャスト (limited、net-directed、subnet-directed、および all-subnets-directed)
- 宛先ホスト (land.c)

スプーフィング パケット検出をさらに強化するには、**icmp** コマンドを使用して、内部ネットワークに属する送信元アドレスを持つパケットを廃棄するように ASA を設定します。現在、**access-list** コマンドは推奨されておらず、正しく動作することも保証されていません。

**推奨アクション** 外部ユーザが、保護されたネットワークを侵害しようとしているかどうか判断します。設定に誤りのあるクライアントをチェックします。

## 106017

**エラーメッセージ** %ASA-2-106017: Deny IP due to Land Attack from *IP\_address* to *IP\_address*

**説明** IP 送信元アドレスと IP 宛先が同一で、かつ宛先ポートと送信元ポートが同一のパケットを ASA が受信しました。このメッセージは、システムの攻撃を目的としてスプーフィングされたパケットを示します。この攻撃は、Land 攻撃と呼ばれます。

**推奨アクション** このメッセージが引き続き表示される場合は、攻撃が進行中である可能性があります。パケットは、攻撃の起点を決定するのに十分な情報を提供しません。

## 106018

**エラーメッセージ** %ASA-2-106018: ICMP packet type *ICMP\_type* denied by outbound list *acl\_ID* src *inside\_address* dest *outside\_address*

**説明** ローカルホスト (*inside\_address*) から外部ホスト (*outside\_address*) への発信 ICMP パケット (指定された ICMP のパケット) が発信 ACL リストによって拒否されました。

**推奨アクション** 必要なし。

## 106020

**エラーメッセージ** %ASA-2-106020: Deny IP teardrop fragment (size = *number*, offset = *number*) from *IP\_address* to *IP\_address*

**説明** ASA が、小さなオフセットまたはフラグメントの重複が含まれる teardrop シグニチャを持つ IP パケットを廃棄しました。これは、ASA または侵入検知システムを欺く敵対イベントです。

**推奨アクション** リモート ピアの管理者に連絡するか、またはセキュリティ ポリシーに従ってこの問題をエスカレーションします。

## 106021

**エラーメッセージ** %ASA-1-106021: Deny protocol reverse path check from source\_address to dest\_address on interface interface\_name

**説明** 攻撃が進行中です。インバウンド接続上の IP アドレスのスプーフィングが試みられています。逆ルートルックアップとも呼ばれる Unicast RPF は、ルートによって表される送信元アドレスを持たないパケットを検出し、そのパケットを ASA への攻撃の一部であると想定します。

このメッセージは、`ip verify reverse-path` コマンドで Unicast RPF をイネーブルにしている場合に表示されます。この機能は、インターフェイスに入力されるパケットについて動作します。外側で設定されている場合、ASA は、外部から到達するパケットを確認します。

ASA は、`source_address` に基づいてルートを検索します。エントリが検出されず、ルートが定義されない場合は、このメッセージが表示され、接続は廃棄されます。

ルートがある場合、ASA は対応するインターフェイスを確認します。パケットが別のインターフェイスに到達している場合、スプーフィングであるか、または宛先への複数パスが存在する非対称ルーティング環境であるかのどちらかです。ASA は、非対称ルーティングをサポートしていません。

ASA が内部インターフェイスで設定されている場合はスタティック `route` コマンド文または RIP をチェックし、`source_address` が見つからない場合は、内部ユーザがアドレスをスプーフィングしています。

**推奨アクション** 攻撃が進行中であっても、この機能がイネーブルになっていれば、ユーザによる処置は不要です。ASA により、攻撃が阻止されます。

## 106022

**エラーメッセージ** %ASA-1-106022: Deny protocol connection spoof from source\_address to dest\_address on interface interface\_name

**説明** 接続と一致するパケットが、その接続が開始されたインターフェイスとは異なるインターフェイスに到着しました。また、`ip verify reverse-path` コマンドが設定されていません。

たとえば、ユーザが内部インターフェイスで接続を開始したが、ASA が境界インターフェイスに到着する同じ接続を検出する場合、ASA は宛先へのパスを複数持っていることとなります。これは非対称ルーティングと呼ばれ、ASA ではサポートされていません。

攻撃者は、ASA に侵入する方法として、1 つの接続から別の接続にパケットを付加しようと試みることもあります。どちらの場合も、ASA はこのメッセージを表示して、接続を廃棄します。

**推奨アクション** ルーティングが非対称でないことを確認します。

## 106023

**エラーメッセージ** %ASA-4-106023: Deny protocol src [interface\_name :source\_address /source\_port ] [[idfw\_user |FQDN\_string ], sg\_info )] dst interface\_name :dest\_address

```
/dest_port [(idfw_user |FQDN_string ], sg_info )] [type {string }, code {code }] by
access_group acl_ID [0x8ed66b60, 0xf8852875]
```

**説明** ACLにより実 IP パケットが拒否されました。このメッセージは、ACLに対して **log** オプションをイネーブルにしていない場合でも表示されます。IP アドレスは、NAT によって表示される値ではなく実際の IP アドレスです。一致するものが見つかった場合、IP アドレスに対応するユーザ ID 情報と FQDN 情報の両方が出力されます。ASA は、識別情報（ドメインユーザ）または FQDN（ユーザ名が使用できない場合）のいずれかをログに記録します。識別情報または FQDN が使用可能な場合、ASA は、この情報を送信元と宛先の両方のログに記録します。

**推奨アクション** 同じ送信元アドレスからのメッセージが引き続き表示される場合は、フットプリンティングまたはポート スキャンが行われている可能性があります。リモートホストの管理者にお問い合わせください。

## 106024

**エラーメッセージ** %ASA-2-106024: Access rules memory exhausted

**説明** アクセスリストのコンパイルプロセスで、メモリが不足しています。最後の正常なアクセスリスト以降に追加されたコンフィギュレーション情報はすべて、ASA から削除されました。最新のコンパイル済みアクセスリストのセットが引き続き使用されます。

**推奨アクション** アクセスリスト、AAA、ICMP、SSH、Telnet、および他の規則タイプは、アクセスリストの規則タイプとして格納され、コンパイルされます。これらの規則タイプの一部を削除して、他の規則タイプを追加できるようにします。

## 106025、106026

**エラーメッセージ** %ASA-6-106025: Failed to determine the security context for the packet:sourceVlan:source\_address dest\_address source\_port dest\_port protocol

**エラーメッセージ** %ASA-6-106026: Failed to determine the security context for the packet:sourceVlan:source\_address dest\_address source\_port dest\_port protocol

**説明** マルチコンテキストモードのパケットのセキュリティ コンテキストを判定できません。どちらのメッセージも、ルータまたはトランスペアレントモードで廃棄される IP パケットに対して生成されることがあります。

**推奨アクション** 必要なし。

## 106027

**エラーメッセージ** %ASA-4-106027:acl\_ID: Deny src [source address] dst [destination address] by access-group "access-list name"

**説明** ACLにより非 IP パケットが拒否されました。このメッセージは、たとえ拡張 ACL に対して log オプションがイネーブルになっていない場合でも表示されます。

推奨アクション同じ送信元アドレスからのメッセージが引き続き表示される場合は、フットプリンティングまたはポート スキャンが行われようとしていることを示している可能性があります。リモートホストの管理者にお問い合わせください。

## 106100

**エラーメッセージ**%ASA-6-106100: access-list *acl\_ID* {permitted | denied | est-allowed} *protocol interface\_name /source\_address (source\_port ) (idfw\_user , sg\_info ) interface\_name /dest\_address (dest\_port ) (idfw\_user , sg\_info ) hit-cnt number* ({first hit | number -second interval}) hash codes

**説明**最初の出現か、またはある期間の合計出現数を示します。このメッセージは、拒否されたパケットだけを記録して、ヒット数も設定可能なレベルも含まないメッセージ 106023 よりも多くの情報を提供します。

アクセスリストの行に *log* 引数が含まれている場合、非同期パケットが ASA に到達し、アクセスリストによって評価されることによって、このメッセージ ID がトリガーされる可能性がありますと想定されます。たとえば、ASA で（接続テーブルに TCP 接続が存在しない）ACK パケットを受信した場合、ASA によってメッセージ 106100 が生成される可能性があります。このメッセージは、パケットは許可されたが、一致する接続が存在しないために後で正しく廃棄されることを示します。

メッセージの値は次のとおりです。

- **permitted | denied | est-allowed** : これらの値は、パケットが ACL によって許可されたか拒否されたかを指摘します。値が **est-allowed** の場合、パケットは ACL によって拒否されましたが、すでに確立されているセッションで許可されました（たとえば、内部ユーザがインターネットへのアクセスを許可され、通常は ACL によって拒否される応答パケットが許可されます）。
- **protocol** : TCP、UDP、ICMP、または IP プロトコル番号。
- **interface\_name** : ログフローの送信元または宛先のインターフェイス名。VLAN インターフェイスがサポートされています。
- **source\_address** : ログフローの送信元 IP アドレス。IP アドレスは、NAT によって表示される値ではなく実際の IP アドレスです。
- **dest\_address** : ログフローの宛先 IP アドレス。IP アドレスは、NAT によって表示される値ではなく実際の IP アドレスです。
- **source\_port** : ログフローの送信元ポート（TCP または UDP）。ICMP の場合、送信元ポートの後の数字は、メッセージタイプです。
- **idfw\_user** : ASA が当該 IP アドレスのユーザ名を見つけた場合に既存の **syslog** に追加される、ドメイン名を含むユーザ識別用ユーザ名。
- **sg\_info** : ASA によって当該 IP アドレスのセキュリティグループタグが検出された場合に **syslog** に追加されるセキュリティグループタグ。セキュリティグループ名は、セキュリティグループタグがあればそれとともに表示されます。
- **dest\_port** : ログフローの宛先ポート（TCP または UDP）。ICMP の場合、宛先ポートの後の数字は ICMP メッセージコードです。これは一部のメッセージタイプに使用可能です。タイプ 8 の場合、これは常に 0 です。ICMP メッセージタイプのリストについては、次の URL を参照してください。 <http://www.iana.org/assignments/icmp-parameters/icmp-parameters.xml>



- **hit-cnt number** : 設定した期間に、このフローが ACL エントリによって許可または拒否された回数。ASA がこのフローに対して最初のメッセージを生成するときの値は 1 です。
- **first hit** : このフローに対して生成された最初のメッセージ。
- **number-second interval** : ヒット数を累算する対象期間。この期間は、**access-list** コマンドで **interval** オプションを使用して設定します。
- **ハッシュ コード** : オブジェクト グループ ACE および構成要素の通常の ACE には、必ず 2 が表示されます。値は、パケットがヒットする ACE 上で決定されます。これらのハッシュ コードを表示するには **show-access list** コマンドを入力します。

推奨アクション必要なし。

## 106101

**エラーメッセージ** %ASA-1-106101 Number of cached deny-flows for ACL log has reached limit (number ).

**説明** ACL deny 文 (**access-list id deny** コマンド) に **log** オプションを設定してあり、トラフィック フローが ACL 文と一致する場合、ASA はフロー情報をキャッシュします。このメッセージは、ASA でキャッシュされる一致フローの数がユーザが設定した制限 (**access-list deny-flow-max** コマンドを使用) を超えたことを示します。このメッセージは、サービス拒絶 (DoS) 攻撃の結果生成される可能性があります。

- **number** : **access-list deny-flow-max** コマンドを使用して設定された制限

推奨アクション必要なし。

## 106102

**エラーメッセージ** %ASA-6-106102: access-list acl\_ID {permitted|denied} protocol for user username interface\_name /source\_address source\_port interface\_name /dest\_address dest\_port hit-cnt number {first hit|number -second interval} hash codes

**説明** VPN フィルタを通じて適用されるアクセス リストによってパケットが許可または拒否されました。このメッセージは、メッセージ 106100 に相当する VPN/AAA フィルタのメッセージです。

推奨アクション必要なし。

## 106103

**エラーメッセージ** %ASA-4-106103: access-list acl\_ID denied protocol for user username interface\_name /source\_address source\_port interface\_name /dest\_address dest\_port hit-cnt number first hit hash codes

**説明** VPN フィルタを通じて適用されるアクセス リストによってパケットが拒否されました。このメッセージは、メッセージ 106023 に相当する VPN/AAA フィルタのメッセージです。

推奨アクション必要なし。

## 107001

**エラーメッセージ** %ASA-1-107001: RIP auth failed from *IP\_address* : version=number, type=string, mode=string, sequence=number on interface *interface\_name*

**説明** ASA は不正な認証を持つ RIP 応答メッセージを受信しました。このメッセージは、ルータまたはASAの設定の誤り、またはASAのルーティングテーブルへの攻撃の失敗が原因となることもあります。

**推奨アクション** このメッセージは攻撃の可能性を示しているため、モニタする必要があります。このメッセージに示されている送信元 IP アドレスを熟知していない場合は、信頼できるエンティティ間でRIP認証キーを交換します。攻撃者が既存のキーを判別しようと試みている可能性もあります。

## 107002

**エラーメッセージ** %ASA-1-107002: RIP pkt failed from *IP\_address* : version=number on interface *interface\_name*

**説明** このメッセージは、ルータのバグ、非 RFC 値を内部に持つパケット、または形式が誤っているエントリが原因で表示される可能性があります。これは発生してはならないもので、ASA のルーティング テーブルを利用しようとする試みの可能性もあります。

**推奨アクション** このメッセージは攻撃の可能性を示しているため、モニタする必要があります。パケットは認証を渡しましたが（イネーブルの場合）、不良データがパケット内にあります。パケットの発信者について疑わしい点があれば、状況を監視してキーを変更します。

## 108002

**エラーメッセージ** %ASA-2-108002: SMTP replaced string: out source\_address in inside\_address data: string

**説明** Mail Guard (SMTP) メッセージが inspect esmtp コマンドによって生成されました。ASA は、電子メール アドレスの無効な文字をスペースで置き換えました。

**推奨アクション** 不要。

## 108003

**エラーメッセージ** %ASA-2-108003: Terminating ESMTP/SMTP connection; malicious pattern detected in the mail address from source\_interface:source\_address/source\_port to dest\_interface:dest\_address/dset\_port . Data:string

**説明** ASA は、電子メール アドレスに悪意のあるパターンを検出して、接続をドロップしました。攻撃が進行中です。

**推奨アクション** 不要。

## 108004

**エラーメッセージ** %ASA-4-108004: *action\_class: action* ESMTP req\_resp from *src\_ifc:sip* |sport to *dest\_ifc:dip* |dport;*further\_info*

**説明** ESMTP メッセージで ESMTP 分類が実行され、指定した基準は満たされています。設定済みのアクションが実行されます。

- **action\_class** : アクションのクラス (ESMTP の match コマンドの場合は ESMTP Classification、パラメータ コマンドの場合は ESMTP Parameter)
- **action** : 実行されるアクション (Dropped、Dropped connection for、Reset connection for、または Masked header flags for)
- **req\_resp** : 要求または応答
- **src\_ifc** : 送信元インターフェイス名
- **sip|sport** : 送信元 IP アドレスまたは送信元ポート
- **dest\_ifc** : 宛先インターフェイス名
- **dip|dport** : 宛先 IP アドレスまたは宛先ポート
- **further info** : 次のいずれか

1 つの match コマンドの場合 : *matched Class id: match\_command* (たとえば、*matched Class 1234: match body length 100*) 。

パラメータ コマンドの場合 : *parameter-command: descriptive-message* (たとえば、*mail-relay: No Mail Relay allowed*)

**推奨アクション** 不要。

## 108005

**エラーメッセージ** %ASA-6-108005: *action\_class: Received* ESMTP req\_resp from *src\_ifc:sip* |sport to *dest\_ifc:dip* |dport;*further\_info*

**説明** ESMTP メッセージで ESMTP 分類が実行され、指定した基準は満たされています。スタンドアロンのログアクションが実行されます。

- **action\_class** : アクションのクラス (ESMTP の match コマンドの場合は ESMTP Classification、パラメータ コマンドの場合は ESMTP Parameter)
- **req\_resp** : 要求または応答
- **src\_ifc** : 送信元インターフェイス名
- **sip|sport** : 送信元 IP アドレスまたは送信元ポート
- **dest\_ifc** : 宛先インターフェイス名
- **dip|dport** : 宛先 IP アドレスまたは宛先ポート
- **further info** : 次のいずれか

1 つの match コマンドの場合 : *matched Class id: match\_command* (たとえば、*matched Class 1234: match body length 100*) 。

パラメータ コマンド (パラメータ セクションのコマンド) の場合 : *parameter-command: descriptive-message* (たとえば、*mail-relay: No Mail Relay allowed*)

推奨アクション 不要。

## 108006

**エラーメッセージ** %ASA-7-108006: Detected ESMTP size violation from *src\_ifc:sip |sport* to *dest\_ifc:dip |dport*; declared size is:*decl\_size*, actual size is *act\_size*.

**説明** このイベントは、ESMTP メッセージのサイズが RCPT コマンドで宣言されたサイズを超えている場合に生成されます。

- **src\_ifc** : 送信元インターフェイス名
- **sip|sport** : 送信元 IP アドレスまたは送信元ポート
- **dest\_ifc** : 宛先インターフェイス名
- **dip|dport** : 宛先 IP アドレスまたは宛先ポート
- **decl\_size** : 宣言されたサイズ
- **act\_size** : 実際のサイズ

推奨アクション 不要。

## 108007

**エラーメッセージ** %ASA-6-108007: TLS started on ESMTP session between client *client-side interface-name* : *client IP address /client port* and server *server-side interface-name* : *server IP address /server port*

**説明** ESMTP 接続でサーバがクライアントの STARTTLS コマンドに対して 220 応答コードで応答しました。ESMTP インспекション エンジンでは、この接続のトラフィックは検査されなくなります。

- *client-side interface-name* : クライアント側に向かうインターフェイスの名前
- *client IP address* : クライアントの IP アドレス
- *client port* : クライアントの TCP ポート番号
- *server-side interface-name* : サーバ側に向かうインターフェイスの名前
- *server IP address* : サーバの IP アドレス
- *server port* : サーバの TCP ポート番号

**推奨アクション** メッセージを記録して確認します。この接続に関連付けられている ESMTP ポリシーマップに「allow-tls action log」が設定されていることを確認します。設定されていない場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 109001

**エラーメッセージ** %ASA-6-109001: Auth start for user *user* from *inside\_address/inside\_port* to *outside\_address/outside\_port*

**説明** ASA が AAA 用に設定されており、指定されたユーザによる認証要求を検出しました。

推奨アクション 不要。

## 109002

**エラー メッセージ** %ASA-6-109002: Auth from inside\_address/inside\_port to outside\_address/outside\_port failed (server IP\_address failed) on interface interface\_name.

**説明** 指定された認証サーバにモジュールがアクセスできないために認証要求が失敗しました。

**推奨アクション** 指定された認証サーバ上で認証デーモンが動作していることを確認します。

## 109003

**エラー メッセージ** %ASA-6-109003: Auth from inside\_address to outside\_address/outside\_port failed (all servers failed) on interface interface\_name, so marking all servers ACTIVE again.

**説明** 認証サーバが見つかりません。

**推奨アクション** ASA から認証サーバに ping を実行します。デーモンが動作していることを確認します。

## 109005

**エラー メッセージ** %ASA-6-109005: Authentication succeeded for user user from inside\_address/inside\_port to outside\_address/outside\_port on interface interface\_name.

**説明** 指定された認証要求が成功しました。

**推奨アクション** 不要。

## 109006

**エラー メッセージ** %ASA-6-109006: Authentication failed for user user from inside\_address/inside\_port to outside\_address/outside\_port on interface interface\_name.

**説明** おそらくパスワードが誤っているために、指定された認証要求が失敗しました。ユーザ名は無効な場合や不明な場合は表示されませんが、有効な場合または **no logging hide username** コマンドが設定されている場合は表示されます。

**推奨アクション** 不要。

## 109007

**エラー メッセージ** %ASA-6-109007: Authorization permitted for user user from inside\_address/inside\_port to outside\_address/outside\_port on interface interface\_name.

**説明** 指定された認証要求が成功しました。

**推奨アクション** 不要。

## 109008

**エラーメッセージ** %ASA-6-109008: Authorization denied for user user from outside\_address/outside\_port to inside\_address/ inside\_port on interface interface\_name.

**説明** おそらくパスワードが誤っているために、指定されたアドレスへのアクセスをユーザが許可されませんでした。

**推奨アクション** 不要。

## 109010

**エラーメッセージ** %ASA-3-109010: Auth from inside\_address/inside\_port to outside\_address/outside\_port failed (too many pending auths) on interface interface\_name.

**説明** サーバで多くの要求が保留中であるために、認証要求が処理できませんでした。

**推奨アクション** 認証サーバが遅すぎるために認証要求に応答できないのかどうかを確認します。Flood Defender 機能を `floodguard enable` コマンドでイネーブルにします。

## 109011

**エラーメッセージ** %ASA-2-109011: Authen Session Start: user 'user ', sid number

**説明** 認証セッションがホストと ASA の間で開始されましたが、まだ完了していません。

**推奨アクション** 必要なし。

## 109012

**エラーメッセージ** %ASA-5-109012: Authen Session End: user 'user', sid number, elapsed number seconds

**説明** 認証キャッシュがタイムアウトになっています。ユーザは、次の接続で再認証が必要になります。 `timeout uauth` コマンドを使用して、このタイマーのタイムアウト時間を変更できます。

**推奨アクション** 必要なし。

## 109013

**エラーメッセージ** %ASA-3-109013: User must authenticate before using this service

**説明** ユーザは、サービスを使用する前に認証を受ける必要があります。

**推奨アクション** サービスを使用する前に FTP、Telnet、または HTTP を使用して認証します。

## 109014

**エラーメッセージ** %ASA-7-109014: A non-Telnet connection was denied to the configured virtual Telnet IP address.

**説明** 認証の要求に、対応する認可の要求がありませんでした。

**推奨アクション** aaa authentication および aaa authorization コマンド文がコンフィギュレーションに含まれていることを確認します。

## 109016

**エラーメッセージ** %ASA-3-109016: Can't find authorization ACL *acl\_ID* for user '*user*'

**説明** このユーザの AAA サーバで指定された ACL が、ASA に存在しません。このエラーは、ASA を設定する前に AAA サーバを設定した場合に発生することがあります。AAA サーバでベンダー固有の属性 (VSA) が次の値のいずれかになっている可能性があります。

- acl=*acl\_ID*
- shell:acl=*acl\_ID*
- ACS:CiscoSecured-Defined-ACL=*acl\_ID*

**推奨アクション** ASA に ACL を追加し、AAA サーバで指定したものと同一名前を必ず使用します。

## 109017

**エラーメッセージ** %ASA-4-109017: User at *IP\_address* exceeded auth proxy connection limit (max)

**説明** ユーザが、ユーザ認証のプロキシ制限を超えて、プロキシに多くの接続を開きました。

**推奨アクション** proxy-limit *proxy\_limit* コマンドを入力してプロキシ制限を増やすか、または未使用の接続を閉じるようユーザに要求します。引き続きエラーが表示される場合は、DoS 攻撃の可能性を示していることもあります。

## 109018

**エラーメッセージ** %ASA-3-109018: Downloaded ACL *acl\_ID* is empty

**説明** ダウンロードされた認可に ACE がありません。この状況は、属性文字列 *ip:inacl#* のつづりの誤り、または access-list コマンドの省略が原因となっている可能性があります。

```
junk:junk# 1=permit tcp any any eq junk ip:inacl#1=""
```

**推奨アクション** 指摘されたエラーのある ACL コンポーネントを AAA サーバ上で修正します。

## 109019

**エラーメッセージ** %ASA-3-109019: Downloaded ACL *acl\_ID* has parsing error; ACE string

説明ダウンロードした認可の属性文字列 ip:inacl#NNN= のシーケンス番号 NNN を解析中にエラーが発生しました。= の欠落、数字以外の文字やスペース以外の文字が # と = の間にある、NNN が 999999999 より大きい、などの原因が考えられます。

```
ip:inacl# 1 permit tcp any any
ip:inacl# 1junk2=permit tcp any any
ip:inacl# 1000000000=permit tcp any any
```

推奨アクション指摘されたエラーのある ACL 要素を AAA サーバ上で修正します。

## 109020

エラーメッセージ %ASA-3-109020: Downloaded ACL has config error; ACE

説明ダウンロードされた認可のコンポーネントの1つにコンフィギュレーションエラーがあります。要素のテキスト全体がメッセージに含まれています。このメッセージは通常、無効な access-list コマンド文が原因となっています。

推奨アクション指摘されたエラーのある ACL コンポーネントを AAA サーバ上で修正します。

## 109021

エラーメッセージ %ASA-7-109021: Uauth null proxy error

説明 内部ユーザ認証エラーが発生しました。

推奨アクション 不要。ただし、このエラーが繰り返し表示される場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 109022

エラーメッセージ %ASA-4-109022: exceeded HTTPS proxy process limit

説明 ASA は、各 HTTPS 認証に対して 1 つの専用プロセスで認証要求を処理します。同時に動作しているプロセスの数がシステムによって課せられた制限を超えると、ASA は認証を実行せず、このメッセージが表示されます。

推奨アクション 不要。

## 109023

エラーメッセージ %ASA-3-109023: User from source\_address /source\_port to dest\_address /dest\_port on interface outside\_interface must authenticate before using this service.

説明 このサービス ポートは、設定されたポリシーに基づいて認証を受けてから、使用する必要があります。

推奨アクション このサービス ポートを使用しようとするときは、事前に Telnet、FTP、または HTTP を使用して認証します。



## 109024

**エラーメッセージ** %ASA-6-109024: Authorization denied from source\_address /source\_port to dest\_address /dest\_port (not authenticated) on interface interface\_name using protocol

**説明** ASA が AAA 用に設定されており、ユーザが事前の認証なしに ASA を通して TCP 接続を行おうとした場合に表示されます。

**推奨アクション** 不要。

## 109025

**エラーメッセージ** %ASA-6-109025: Authorization denied (acl=acl\_ID) for user 'user' from source\_address /source\_port to dest\_address /dest\_port on interface interface\_name using protocol

**説明** チェックに失敗しました。チェックは、拒否と一致したか、または暗黙的な拒否のように、何とも一致しませんでした。接続は、Cisco Secure Access Control Server (ACS) の AAA 許可ポリシーに従って定義されたユーザ acl\_ID によって拒否されました。

**推奨アクション** 不要。

## 109026

**エラーメッセージ** %ASA-3-109026: [aaa protocol ] Invalid reply digest received; shared server key may be mismatched.

**説明** AAA サーバからの応答を検証できません。設定されたサーバキーが誤っている可能性があります。このメッセージは、RADIUS サーバまたは TACACS+ サーバとのトランザクション中に生成されることがあります。

**aaa-server** コマンドを使用して設定されたサーバキーが正しいことを確認します。

## 109027

**エラーメッセージ** %ASA-4-109027: [aaa protocol] Unable to decipher response message Server = server\_IP\_address , User = user

**説明** AAA サーバからの応答を検証できません。設定されたサーバキーが誤っている可能性があります。このメッセージは、RADIUS サーバまたは TACACS+ サーバとのトランザクション中に表示されることがあります。server\_IP\_address は、関連する AAA サーバの IP アドレスです。user は、接続に関連付けられているユーザ名です。

**推奨アクション** **aaa-server** コマンドを使用して設定されたサーバキーが正しいことを確認します。

## 109028

**エラーメッセージ** %ASA-4-109028: aaa bypassed for same-security traffic from ingress\_interface:source\_address/source\_port to egress\_interface:dest\_address/dest\_port

**説明** 設定されている AAA 規則と一致する同じセキュリティトラフィックに対して、AAA がバイパスされています。これが発生する可能性があるのは、同じ設定済みセキュリティレベルを持つ2つのインターフェイス間をトラフィックが通過する場合、同じセキュリティトラフィックが許可される場合、および AAA コンフィギュレーションが **include** 構文または **exclude** 構文を使用する場合だけです。

**推奨アクション** 不要。

## 109029

**エラーメッセージ** %ASA-5-109029: Parsing downloaded ACL: *string*

**説明** ユーザ認証中に RADIUS サーバからダウンロードされたアクセス リストを解析している間に構文エラーが発生しました。

- *string* : アクセス リストの正しい解析を妨げた構文エラーを詳述するエラー メッセージ

**推奨アクション** このメッセージに提示されている情報を使用して、RADIUS サーバ コンフィギュレーション内のアクセス リスト定義にある構文エラーを特定し、訂正します。

## 109030

**エラーメッセージ** %ASA-4-109030: Autodetect ACL convert wildcard did not convert ACL  
access\_list source |dest netmask netmask .

**説明** RADIUS サーバで設定された動的な ACL が、ワイルドカード ネットマスクを自動的に検出するメカニズムによって変換されませんでした。問題は、ネットマスクがワイルドカードであるか、通常のネットマスクであるかをこのメカニズムが判別できないために発生します。

- **access\_list** : 変換できないアクセス リスト
- **source** : 送信元 IP アドレス
- **dest** : 宛先 IP アドレス
- **netmask** : 宛先アドレスまたは送信元アドレスに対する 10 進数表記のサブネット マスク

**推奨アクション** RADIUS サーバのアクセス リスト ネットマスクを確認して、ワイルドカード コンフィギュレーションがないかどうかを調べます。ネットマスクをワイルドカードにする予定の場合、およびそのサーバのアクセス リスト ネットマスクすべてがワイルドカードである場合、AAA サーバの **acl-netmask-convert** に **wildcard** 設定を使用します。それ以外の場合は、ネットマスクを通常のネットマスクまたはホールを含まないワイルドカード ネットマスクに変更します (つまり、ネットマスクは連続する 2 進数の 1 を提示します。たとえば、00000000.00000000.00011111.11111111 または 16 進数の 0.0.31.255 のようになります)。マスクを通常にする予定の場合、およびそのサーバのすべてのアクセス リスト ネットマスクが通常である場合、AAA サーバの **acl-netmask-convert** に **normal** 設定を使用します。

## 109031

**エラーメッセージ** %ASA-4-109031: NT Domain Authentication Failed: rejecting guest login for *username* .

**説明** ユーザがゲスト アカウントのアクセス用に設定された NT ドメインに認証を試みましたが、*username* が NT サーバで有効なユーザ名ではありません。接続は拒否されます。

**推奨アクション** ユーザが有効なユーザの場合は、アカウントを NT サーバに追加します。ユーザがアクセスを許可されていない場合は、処置は不要です。

## 109032

**エラーメッセージ** %ASA-3-109032: Unable to install ACL *access\_list* , downloaded for user *username* ; Error in ACE: *ace* .

**説明** ASA は、ユーザ接続に適用するアクセスコントロールリストを RADIUS サーバから受信しましたが、リストのエントリに構文エラーが含まれています。エラーが含まれるリストを使用すると、セキュリティ ポリシー違反になる可能性があるため、ASA はユーザを認証できませんでした。

- *access\_list* : **show access-list** コマンドの出力に表示されるダイナミック アクセス リストに割り当てられている名前
- *username* : その接続がこのアクセス リストの制御を受けるユーザの名前
- *ace* : エラーが検出されたときに処理されていたアクセス リストのエントリ

**推奨アクション** RADIUS サーバのコンフィギュレーションでアクセス リスト定義を訂正します。

## 109033

**エラーメッセージ** %ASA-4-109033: Authentication failed for admin user *user* from *src\_IP* . Interactive challenge processing is not supported for *protocol* connections

**説明** 管理接続の認証中に AAA チャレンジ処理がトリガーされましたが、ASA はそのクライアントアプリケーションでの対話型チャレンジ処理を開始できません。このような場合は、認証試行が拒否され、接続が拒否されます。

- *user* : 認証対象のユーザの名前
- *src\_IP* : クライアントホストの IP アドレス
- *protocol* : クライアント接続プロトコル (SSH v1 または管理 HTTP)

**推奨アクション** これらの接続タイプに対してチャレンジ処理が発生しないように AAA を再設定します。これは、通常、RSA SecurID サーバ、または RADIUS 経由のトークンベース AAA サーバに対して、これらの接続タイプの認証を避けることを意味します。

## 109034

**エラーメッセージ** %ASA-4-109034: Authentication failed for network user user from src\_IP/port to dst\_IP/port . Interactive challenge processing is not supported for protocol connections

**説明** ネットワーク接続の認証中に AAA チャレンジ処理がトリガーされましたが、ASA はそのクライアントアプリケーションでの対話型チャレンジ処理を開始できません。このような場合は、認証試行が拒否され、接続が拒否されます。

- *user* : 認証対象のユーザの名前
- *src\_IP/port* : クライアントホストの IP アドレスおよびポート
- *dst\_IP/port* : クライアントが接続しようとしているサーバの IP アドレスおよびポート
- *protocol* : クライアント接続プロトコル (たとえば、FTP)

**推奨アクション** これらの接続タイプに対してチャレンジ処理が発生しないように AAA を再設定します。これは、通常、RSA SecurID サーバ、または RADIUS 経由のトークンベース AAA サーバに対して、これらの接続タイプの認証を避けることを意味します。

## 109035

**エラーメッセージ** %ASA-3-109035: Exceeded maximum number (<max\_num>) of DAP attribute instances for user <user>

**説明** このログは、RADIUS サーバから受信した DAP 属性の数が、指定されたユーザの接続の認証中に許可されている最大数を超えた場合に生成されます。

**推奨アクション** 指定されたユーザが接続できるように、DAP 属性の数がログに指定されている最大許容数を下回るように DAP 属性の設定を変更します。

## 109036

**エラーメッセージ** %ASA-6-109036: Exceeded 1000 attribute values for the attribute name attribute for user username .

**説明** LDAP 応答メッセージに、1000 を超える値を持つ属性が含まれています。

- *attribute\_name* : LDAP 属性名
- *username* : ログイン時のユーザ名

**推奨アクション** 必要なし。

## 109037

**エラーメッセージ** %ASA-3-109037: Exceeded 5000 attribute values for the attribute name attribute for user username .

**説明** ASA では、AAA サーバから同じ属性の複数の値を受信することがサポートされています。AAA サーバから同じ属性に関して 5000 を超える値を含む応答が送信されてきた場合、ASA ではこの応答メッセージを形式誤りとして処理し、認証を拒否します。このような状況

は、特殊なテスト ツールを使用するラボ環境でだけ確認されています。実際の実稼働ネットワークで発生する可能性はまずありません。

- *attribute\_name* : LDAP 属性名
- *username* : ログイン時のユーザ名

**推奨アクション** プロトコルスニファ (WireShark など) を使用して ASA と AAA サーバ間の認証トラフィックを取り込み、トレース ファイルを Cisco TAC に転送して分析を依頼してください。

## 109038

**エラーメッセージ** %ASA-3-109038: Attribute *internal-attribute-name* value *string-from-server* from AAA server could not be parsed as a *type internal-attribute-name* string representation of the attribute name

**説明** AAA サブシステムが AAA サーバからの属性を内部表現へと解析しようとして失敗しました。

- *string-from-server* : AAA サーバから受信した文字列。40 文字に切り捨てられます。
- *type* : 指定された属性のタイプ

**推奨アクション** 属性が AAA サーバ上に正しく生成されていることを確認します。詳細については、**debug ldap** コマンドおよび **debug radius** コマンドを使用します。

## 109039

**エラーメッセージ** %ASA-5-109039: AAA Authentication: Dropping an unsupported IPv6/IPv4/IPv64 packet from *lifc :laddr* to *fifc :faddr*

**説明** NAT によって IPv6 アドレスに変換される IPv6 アドレスまたは IPv4 アドレスを含むパケットには、AAA の認証または承認が必要です。AAA の認証および承認は IPv6 アドレスをサポートしません。パケットはドロップされます。

- *lifc* : 入力インターフェイス
- *laddr* : 送信元 IP アドレス
- *fifc* : 出力インターフェイス
- *faddr* : NAT 変換後の宛先 IP アドレス (存在する場合)

**推奨アクション** 必要なし。

## 109040

**エラーメッセージ** %ASA-4-109040: User at *IP* exceeded auth proxy rate limit of 10 connections/sec

**説明** HTTPS 認証要求が同じホストから高い頻度で行われていることを ASA が検出したため、接続の試行が拒否されました。

- *IP* : 接続が開始されたホストの IP アドレス

推奨アクション ユーザからのカットスルー プロキシ認証試行の回数を制限します。

## 109100

**エラーメッセージ** %ASA-6-109100: Received CoA update from *coa-source-ip* for user *username*, with session ID: *audit-session-id*, changing authorization attributes

**説明** ASA は、セッション ID *audit-session-id* を持つユーザ *username* の *coa-source-ip* からの CoA ポリシー更新要求を正常に処理しました。この syslog メッセージは、認可変更ポリシーの更新が ASA で受信され、検証および適用された後に生成されます。エラーのない状況では、これは認可変更が受信されて処理されたときに生成される唯一の syslog メッセージです。

- *coa-source-ip* : 許可要求の変更の発信 IP アドレス
- *username* : セッションが変更されているユーザ
- *audit-session-id* : 変更されるセッションのグローバル ID

推奨アクション 必要なし。

## 109101

**エラーメッセージ** %ASA-6-109101: Received CoA disconnect request from *coa-source-ip* for user *username*, with audit-session-id: *audit-session-id*

**説明** ASA は、アクティブな VPN セッションに対して正しくフォーマットされた Disconnect-Request を受信し、接続を正常に終了しました。

- *coa-source-ip* : 許可要求の変更の発信 IP アドレス
- *username* : セッションが変更されているユーザ
- *audit-session-id* : 変更されるセッションのグローバル ID

推奨アクション 必要なし。

## 109102

**エラーメッセージ** %ASA-4-109102: Received CoA *action-type* from *coa-source-ip*, but cannot find named session *audit-session-id*

**説明** ASA は有効な認可変更要求を受信しましたが、要求で指定されたセッション ID が ASA 上のアクティブなセッションと一致しません。これは、すでにユーザによってクローズされているセッションで、認可変更サーバが認可変更を発行しようとしたときに発生する可能性があります。

- *action-type* : 要求された認可変更アクション (更新または切断)
- *coa-source-ip* : 許可要求の変更の発信 IP アドレス
- *audit-session-id* : 変更されるセッションのグローバル ID

推奨アクション 必要なし。

## 109103

**エラーメッセージ** %ASA-3-109103: CoA action-type from coa-source-ip failed for user *username* , with session ID: *audit-session-id* .

**説明** ASA は正しくフォーマットされた認可変更要求を受信しましたが、正常に処理できませんでした。

- *action-type* : 要求された認可変更アクション (更新または切断)
- *coa-source-ip* : 許可要求の変更の発信 IP アドレス
- *username* : セッションが変更されているユーザ
- *audit-session-id* : 変更されるセッションのグローバル ID

**推奨アクション** 関連する VPN サブシステム ログを調査して、更新された属性を適用できなかった理由、またはセッションを終了できなかった理由を特定します。

## 109104

**エラーメッセージ** %ASA-3-109104: CoA action-type from coa-source-ip failed for user *username* , session ID: *audit-session-id* . Action not supported.

**説明** ASA は正しくフォーマットされた認可変更要求を受信しましたが、指定されたアクションが ASA でサポートされていないため、処理しませんでした。

- *action-type* : 要求された認可変更アクション (更新または切断)
- *coa-source-ip* : 許可要求の変更の発信 IP アドレス
- *username* : セッションが変更されているユーザ
- *audit-session-id* : 変更されるセッションのグローバル ID

**推奨アクション** 必要なし。

## 109105

**エラーメッセージ** %ASA-3-109105: Failed to determine the egress interface for locally generated traffic destined to <protocol> <IP>:<port>.

**説明** インターフェイスが BVI であれば、ルートが存在しない場合、ASA は syslog をログに記録する必要があります。デフォルトルートが存在する場合に、パケットを正しいインターフェイスにルーティングしないと、それを追跡することができなくなると考えられます。Firepower Threat Defense の場合は、データインターフェイスに沿って管理ルートが最初に検索されます。したがって、デフォルトルートが別の宛先にパケットをルーティングしている場合は、それを追跡することは困難です。

**推奨アクション** 正しい宛先に対しデフォルト ルートを追加するか、またはスタティック ルートを追加することを強く推奨します。

## メッセージ 110002 ~ 113045

この項では、110002 ~ 113045 のメッセージについて説明します。

### 110002

**エラーメッセージ** %ASA-6-110002: Failed to locate egress interface for protocol from src interface :src IP/src port to dest IP/dest port

**説明**パケットの送信に使用するインターフェイスを ASA が検出しようとしたときに、エラーが発生しました。

- *protocol* : パケットのプロトコル
- *src interface* : パケットの送信元インターフェイス
- *src IP* : パケットの送信元 IP アドレス
- *src port* : 送信元ポート番号
- *dest IP* : パケットの宛先 IP アドレス
- *dest port* : 宛先ポート番号

**推奨アクション** エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。

### 110003

**エラーメッセージ** %ASA-6-110003: Routing failed to locate next-hop for protocol from src interface :src IP/src port to dest interface :dest IP/dest port

**説明**インターフェイスルーティングテーブル上のネクストホップを ASA が検出しようとしたときに、エラーが発生しました。

- *protocol* : パケットのプロトコル
- *src interface* : パケットの送信元インターフェイス
- *src IP* : パケットの送信元 IP アドレス
- *src port* : 送信元ポート番号
- *dest IP* : パケットの宛先 IP アドレス
- *dest port* : 宛先ポート番号

**推奨アクション** エラー メッセージ、設定、およびエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC にお問い合わせください。デバッグ時にルーティングテーブルの詳細を表示するには、**show asp table routing** コマンドを使用します。

### 110004

**エラーメッセージ** %ASA-6-110004: Egress interface changed from old\_active\_ifc to new\_active\_ifc on ip\_protocol connection conn\_id for outside\_zone /parent\_outside\_ifc



```
:outside_addr /outside_port (mapped_addr /mapped_port ) to inside_zone /parent_inside_ifc  
:inside_addr /inside_port (mapped_addr /mapped_port )
```

説明出力インターフェイスでフローが変更されました。

推奨アクション必要なし。

## 111001

**エラーメッセージ** %ASA-5-111001: Begin configuration: *IP\_address* writing to device

説明コンフィギュレーションをデバイス（フロッピーディスク、フラッシュメモリ、TFTP、フェールオーバースタンバイ装置、またはコンソール端末のいずれか）に格納する **write** コマンドを入力しました。**IP\_address** は、ログインがコンソールポートで行われたか、または Telnet 接続で行われたかを示します。

推奨アクション必要なし。

## 111002

**エラーメッセージ** %ASA-5-111002: Begin configuration: *IP\_address* reading from device

説明コンフィギュレーションをデバイス（フロッピーディスク、フラッシュメモリ、TFTP、フェールオーバースタンバイ装置、またはコンソール端末のいずれか）から読み取る **read** コマンドを入力しました。**IP\_address** は、ログインがコンソールポートで行われたか、または Telnet 接続で行われたかを示します。

推奨アクション必要なし。

## 111003

**エラーメッセージ** %ASA-5-111003: *IP\_address* Erase configuration

説明コンソールで **write erase** コマンドを入力してフラッシュメモリの内容を消去しました。**IP\_address** の値は、ログインがコンソールポートで行われたか、または Telnet 接続で行われたかを示します。

推奨アクションコンフィギュレーションを消去した後、ASAを再設定して新しいコンフィギュレーションを保存します。または、フロッピーディスクまたはネットワークの他の場所にある TFTP サーバに以前保存してあるコンフィギュレーションから情報を復元できます。

## 111004

**エラーメッセージ** %ASA-5-111004: *IP\_address* end configuration: {FAILED|OK}

説明 **config floppy/memory/ network** コマンドまたは **write floppy/memory/network/standby** コマンドを入力しました。**IP\_address** の値は、ログインがコンソールポートで行われたか、または Telnet 接続で行われたかを示します。

推奨アクションメッセージがOKで終わっていれば不要です。このメッセージでエラーが表示された場合は、問題を解決します。たとえば、フロッピーディスクに書き込む場合は、フロッピーディスクが書き込み禁止になっていないことを確認します。TFTP サーバに書き込む場合は、サーバが動作していることを確認します。

## 111005

エラーメッセージ %ASA-5-111005: *IP\_address* end configuration: OK

説明コンフィギュレーションモードを終了しました。**IP\_address**の値は、ログインがコンソールポートで行われたか、または Telnet 接続で行われたかを示します。

推奨アクション必要なし。

## 111007

エラーメッセージ %ASA-5-111007: Begin configuration: *IP\_address* reading from device.

説明 **reload** コマンドまたは **configure** コマンドを入力してコンフィギュレーションを読み込みました。**device** テキストは、フロッピーディスク、メモリ、ネット、スタンバイ、または端末になります。**IP\_address** の値は、ログインがコンソールポートで行われたか、または Telnet 接続で行われたかを示します。

推奨アクション必要なし。

## 111008

エラーメッセージ %ASA-5-111008: User *user* executed the command *string*

説明ユーザが **show** コマンド以外の任意のコマンドを入力しました。

推奨アクション必要なし。

## 111009

エラーメッセージ %ASA-7-111009: User *user* executed cmd:*string*

説明ユーザにより、コンフィギュレーションが変更されないコマンドが入力されました。このメッセージは、**show** コマンドに限り表示されます。

推奨アクション必要なし。

## 111010

エラーメッセージ %ASA-5-111010: User *username* , running *application-name* from IP *ip addr* , executed *cmd*

説明ユーザが設定変更を行いました。

- *username* : 設定変更を行ったユーザ

- *application-name* : ユーザが実行しているアプリケーション
- *ip addr* : 管理ステーションの IP アドレス
- *cmd* : ユーザが実行したコマンド

推奨アクション必要なし。

## 111111

エラーメッセージ % ASA-1-111111 error\_message

説明システム エラーまたはインフラストラクチャ エラーが発生しました。

推奨アクション問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 112001

エラーメッセージ %ASA-2-112001: (string :dec ) Clear complete.

説明モジュール コンフィギュレーションを消去する要求が完了しました。ソース ファイルおよび行番号が特定されます。

推奨アクション必要なし。

## 113001

エラーメッセージ %ASA-3-113001: Unable to open AAA session. Session limit [*limit*] reached.

説明 AAA リソースが使用できないために、IPSec トンネルまたは WebVPN 接続で AAA 動作を実行できません。**limit** 値は、同時 AAA トランザクションの最大数を示します。

推奨アクション可能であれば、AAA リソースの要求を減らします。

## 113003

エラーメッセージ %ASA-6-113003: AAA group policy for user *user* is being set to *policy\_name* .

説明トンネル グループに関連付けられているグループ ポリシーが、ユーザ固有のポリシー *policy\_name* で上書きされます。*policy\_name* は、LOCAL 認証の設定時に **username** コマンドを使用して指定されており、RADIUS 認証の設定時に RADIUS CLASS 属性で返されます。

推奨アクション必要なし。

## 113004

エラーメッセージ %ASA-6-113004: AAA user *aaa\_type* Successful: server = *server\_IP\_address* , User = *user*

説明 IPSec または WebVPN 接続に対する AAA 操作が正常に完了しました。AAA タイプは、認証、許可、またはアカウントリングです。**server\_IP\_address** は、関連する AAA サーバの IP アドレスです。**user** は、接続に関連付けられているユーザ名です。

推奨アクション 必要なし。

## 113005

エラーメッセージ %ASA-6-113005: AAA user authentication Rejected: reason = AAA failure: server = *ip\_addr* : user = \*\*\*\*\*: user IP = *ip\_addr*

説明 接続で AAA 認証に失敗しました。ユーザ名は無効または不明の場合は表示されませんが、有効な場合または **no logging hide username** コマンドが設定されている場合は表示されます。

推奨アクション 認証を再試行します。

## 113005

エラーメッセージ %ASA-6-113005: AAA user authentication Rejected: reason = AAA failure: server = *ip\_addr* : user = \*\*\*\*\*: user IP = *ip\_addr*

説明 接続で AAA 認証に失敗しました。ユーザ名は無効または不明の場合は表示されませんが、有効な場合または **no logging hide username** コマンドが設定されている場合は表示されます。

推奨アクション 認証を再試行します。

## 113006

エラーメッセージ %ASA-6-113006: User *user* locked out on exceeding *number* successive failed authentication attempts

説明 ローカルに設定されているユーザがロックアウトされています。このメッセージは、このユーザについて認証失敗が連続して設定回数だけ発生したときに現れ、今後このユーザが認証を受けようとしても、管理者が **clear aaa local user lockout** コマンドを使用してユーザをアンロックするまでは、すべて拒否されることを示します。**user** は現在ロックされているユーザであり、**number** は **aaa local authentication attempts max-fail** コマンドを使用して設定されている連続失敗しきい値です。

推奨アクション **clear aaa local user lockout** コマンドを使用してユーザをアンロックするか、許容される連続認証失敗の最大数を調整します。

## 113007

エラーメッセージ %ASA-6-113007: User *user* unlocked by *administrator*

説明 ローカルに設定されたユーザが、**aaa local authentication attempts max-fail** コマンドを使用して設定された連続認証失敗の最大数を超えたためロックアウトされた後、表示されている管理者によってアンロックされました。

推奨アクション 必要なし。

## 113008

エラーメッセージ %ASA-6-113008: AAA transaction status ACCEPT: user = user

説明 IPSec 接続または WebVPN 接続に関連付けられているユーザの AAA トランザクションが正常に完了しました。user は、接続に関連付けられているユーザ名です。

推奨アクション必要なし。

## 113009

エラーメッセージ %ASA-6-113009: AAA retrieved default group policy *policy* for user *user*

説明 IPSec 接続または WebVPN 接続の認証または認可が行われました。**tunnel-group** コマンドまたは **webvpn** コマンドで指定されたグループ ポリシーの属性が取得されました。

推奨アクション必要なし。

## 113010

エラーメッセージ %ASA-6-113010: AAA challenge received for user *user* from server *server\_IP\_address*

説明 SecurID サーバを使用した IPSec 接続の認証が行われました。ユーザは、認証に先立って詳細情報を入力するよう求められます。

- **user** : 接続に関連付けられているユーザ名
- **server\_IP\_address** : 関連する AAA サーバの IP アドレス

推奨アクション必要なし。

## 113011

エラーメッセージ %ASA-6-113011: AAA retrieved user specific group policy *policy* for user *user*

説明 IPSec 接続または WebVPN 接続の認証または認可が行われました。**tunnel-group** コマンドまたは **webvpn** コマンドで指定されたグループ ポリシーの属性が取得されました。

推奨アクション必要なし。

## 113012

エラーメッセージ %ASA-6-113012: AAA user authentication Successful: local database: user = user

説明 IPSec 接続または WebVPN 接続に関連付けられているユーザが、ローカルユーザデータベースに正常に認証されました。

- **user** : 接続に関連付けられているユーザ名

推奨アクション必要なし。

## 113013

**エラーメッセージ** %ASA-6-113013: AAA unable to complete the request Error: reason = reason : user = user

**説明** IPSec 接続または WebVPN 接続に関連付けられているユーザの AAA トランザクションが、エラーにより失敗したか、またはポリシー違反により拒否されました。

- **reason** : 理由の詳細
- **user** : 接続に関連付けられているユーザ名

推奨アクション必要なし。

## 113014

**エラーメッセージ** %ASA-6-113014: AAA authentication server not accessible: server = server\_IP\_address : user = user

**説明** デバイスが、IPSec 接続または WebVPN 接続に関連付けられている AAA トランザクション中に設定済み AAA サーバと通信できませんでした。このため、ユーザが接続しようとしたとき、**aaa-server** グループに設定されているバックアップサーバおよびそのサーバの可用性次第で、接続に失敗する場合も、失敗しない場合もあります。ユーザ名は無効または不明の場合は表示されませんが、有効な場合または **no logging hide username** コマンドが設定されている場合は表示されます。

推奨アクション設定済みの AAA サーバとの接続を確認します。

## 113015

**エラーメッセージ** %ASA-6-113015: AAA user authentication Rejected: reason = reason : local database: user = user: user IP = xxx.xxx.xxx.xxx

**説明** IPSec 接続または WebVPN 接続に関連付けられているユーザのローカルユーザデータベースへの認証要求が拒否されました。ユーザ名は無効または不明の場合は表示されませんが、有効な場合または **no logging hide username** コマンドが設定されている場合は表示されます。

- **reason** : 要求が拒否された理由の詳細
- **user** : 接続に関連付けられているユーザ名
- **user\_ip** : 認証または許可要求を開始したユーザの IP アドレス <915CLI>

推奨アクション必要なし。

## 113016

**エラーメッセージ** %ASA-6-113016: AAA credentials rejected: reason = reason : server = server\_IP\_address : user = user<915CLI>: user IP = xxx.xxx.xxx.xxx

説明 IPSec 接続または WebVPN 接続に関連付けられているユーザの AAA トランザクションが、エラーにより失敗したか、またはポリシー違反により拒否されました。ユーザ名は無効または不明の場合は表示されませんが、有効な場合または **no logging hide username** コマンドが設定されている場合は表示されます。

- **reason** : 要求が拒否された理由の詳細
- **server\_IP\_address** : 関連する AAA サーバの IP アドレス
- **user** : 接続に関連付けられているユーザ名
- **<915CLI>user\_ip** : 認証または許可要求を開始したユーザの IP アドレス

推奨アクション必要なし。

## 113017

エラーメッセージ %ASA-6-113017: AAA credentials rejected: reason = reason : local database: user = user: user IP = xxx.xxx.xxx.xxx

説明 IPSec 接続または WebVPN 接続に関連付けられているユーザの AAA トランザクションが、エラーにより失敗したか、またはポリシー違反により拒否されました。このイベントが表示されるのは、AAA トランザクションが外部 AAA サーバではなくローカルユーザデータベースと行われる場合だけです。

- **reason** : 要求が拒否された理由の詳細
- **user** : 接続に関連付けられているユーザ名
- **user\_ip** : 認証または許可要求を開始したユーザの IP アドレス

推奨アクション必要なし。

## 113018

エラーメッセージ %ASA-3-113018: User: user , Unsupported downloaded ACL Entry: ACL\_entry , Action: action

説明サポートされていないフォーマットの ACL エントリが認証サーバからダウンロードされました。メッセージの値は次のとおりです。

- **user** : ログインを試行しているユーザ
- **ACL\_entry** : 認証サーバからダウンロードされたサポートされていない ACL エントリ
- **action** : サポートされていない ACL エントリに対して実行するアクション

推奨アクション認証サーバの ACL エントリは、サポートされている ACL エントリ フォーマットに適合するように管理者が変更する必要があります。

## 113019

エラーメッセージ %ASA-4-113019: Group = group , Username = username , IP = peer\_address , Session disconnected. Session Type: type , Duration: duration , Bytes xmt: count , Bytes rcv: count , Reason: reason

説明最大アイドル ユーザが切断されたタイミングとその理由を示します。

- **group** : グループ名
- **username** : ユーザ名
- **IP** : ピア アドレス
- **Session Type** : セッションタイプ (たとえば IPSec または UDP)
- **duration** : 接続期間 (時間、分、および秒)
- **Bytes xmt** : 送信されたバイト数
- **Bytes rcv** : 受信されたバイト数
- **reason** : 切断原因

ユーザから要求された

搬送が失われた

サービスが失われた

アイドル タイムアウト

最大時間を超過した

管理者がリセットした

管理者がリブートした

管理者がシャットダウンした

ポート エラー

NAS エラー

NAS 要求

NAS リブート

ポートの不要化

接続が切り替えられた。同一ユーザによる同時ログイン許容数を越えたことを示します。この問題を解決するには、同時ログイン数を増やすか、ユーザに対して特定のユーザ名とパスワードで 1 回だけログインを許可するようにします。

ポートが中断された

使用できないサービス

コールバック

ユーザ エラー

ホストが要求した

SA が期限切れ

IKE の削除

帯域幅の管理エラー

証明書が失効



フェーズ 2 の不一致  
ファイアウォールの不一致  
ピア アドレスの変更  
ACL 解析エラー  
フェーズ 2 エラー  
設定エラー  
ピアの再接続  
内部エラー  
クリプト マップ ポリシーが見つからない  
L2TP 開始  
VLAN マッピング エラー  
NAC ポリシー エラー  
ダイナミック アクセス ポリシーの終了  
サポートされていないクライアント タイプ  
不明  
推奨アクション理由に問題が示されていない限り、処置は不要です。

## 113020

**エラーメッセージ** %ASA-3-113020: Kerberos error: Clock skew with server ip\_address greater than 300 seconds

**説明** Kerberos サーバ経由の IPSec または WebVPN のユーザの認証が、ASA のクロックとそのサーバのクロックが 5 分 (300 秒) 以上ずれているために失敗しました。この失敗が起こったときは、接続しようとしても拒否されます。

- *ip\_address* : Kerberos サーバの IP アドレス

**推奨アクション** ASA サーバと Kerberos サーバのクロックを同期させます。

## 113021

**エラーメッセージ** %ASA-3-113021: Attempted console login failed. User *username* did NOT have appropriate Admin Rights.

**説明** ユーザが管理コンソールにアクセスしようとしたますが、拒否されました。

- *username* : ユーザが入力したユーザ名

**推奨アクション**新しく追加された admin 権限ユーザの場合は、そのユーザのサービス タイプ (LOCAL または RADIUS 認証サーバ) が次のようなアクセスを許可するように設定されていることを確認します。

- **nas-prompt** : コンソールへのログインおよび要求されたレベルの EXEC 特権を許可しますが、イネーブル (コンフィギュレーション修正) アクセスは許可しません。
- **admin** : すべてのアクセスを許可します。コマンド特権によって制約できます。

上記以外のユーザの場合は、そのユーザが管理コンソールへの不適切なアクセスを試みている可能性があります。実行されるアクションは、このような問題に関する社内のポリシーに適合している必要があります。

## 113022

**エラーメッセージ** %ASA-2-113022: AAA Marking RADIUS server *servername* in *aaa-server* group *AAA-Using-DNS* as FAILED

**説明** ASA が AAA サーバに認証、許可、またはアカウンティングの要求を試みましたが、設定されているタイムアウト期間内に応答を受信しませんでした。この AAA サーバには失敗のマークが付けられます。この AAA サーバは、サービスから削除されました。

- **protocol** : 次のいずれかのタイプの認証プロトコル
  - RADIUS
  - TACACS+
  - NT
  - RSA SecurID
  - Kerberos
  - LDAP

- **ip-addr** : AAA サーバの IP アドレス
- **tag** : サーバグループ名

**推奨アクション** AAA サーバがオンラインで、ASA からアクセスできることを確認します。

## 113023

**エラーメッセージ** %ASA-2-113023: AAA Marking *protocol* server *ip-addr* in server group *tag* as ACTIVE

**説明** 以前失敗のマークを付けられた AAA サーバが、ASA によって再びアクティブにされました。AAA 要求の処理に、この AAA サーバを使用できるようになりました。

- **protocol** : 次のいずれかのタイプの認証プロトコル
  - RADIUS
  - TACACS+
  - NT
  - RSA SecurID
  - Kerberos
  - LDAP

- *ip-addr* : AAA サーバの IP アドレス
- *tag* : サーバ グループ名

推奨アクション必要なし。

## 113024

**エラーメッセージ** %ASA-5-113024: Group *tg* : Authenticating *type* connection from *ip* with *username*, *user\_name* , from client certificate

**説明**ユーザ名の事前入力機能によって、AAA 用にクライアント証明書から抽出されたユーザ名で元のユーザ名が上書きされました。

- *tg* : トンネル グループ
- *type* : 接続のタイプ (SSL クライアントまたはクライアントレス)
- *ip* : 接続しているユーザの IP アドレス
- *user\_name* : AAA 用にクライアント証明書から抽出された名前

推奨アクション必要なし。

## 113025

**エラーメッセージ** %ASA-5-113025: Group *tg* : *fields* Could not authenticate *connection type* connection from *ip*

**説明**証明書からユーザ名を正常に抽出できませんでした。

- *tg* : トンネル グループ
- *fields* : 検索対象の DN フィールド
- *connection type* : 接続のタイプ (SSL クライアントまたはクライアントレス)
- *ip* : 接続しているユーザの IP アドレス

推奨アクション管理者は、**authentication aaa certificate**、**ssl certificate-authentication**、および **authorization-dn-attributes** の各キーワードが正しく設定されていることを確認する必要があります。

## 113026

**エラーメッセージ** %ASA-4-113026: Error *error* while executing Lua script for group *tunnel group*

**説明**AAA 用にクライアント証明書からユーザ名を抽出中に、エラーが発生しました。このメッセージは、**username-from-certificate use-script** オプションが有効な場合にだけ生成されます。

- *error* : Lua 環境から返されたエラー文字列
- *tunnel group* : 証明書からユーザ名を抽出しようとしたトンネル グループ

推奨アクション **username-from-certificate use-script** オプションで使用されているスクリプトにエラーがないかどうかを調べます。

## 113027

**エラーメッセージ** %ASA-2-113027: Error activating tunnel-group scripts

**説明** スクリプト ファイルを正常にロードできません。 `username-from-certificate use-script` オプションを使用するトンネル グループが正しく動作していません。

**推奨アクション** 管理者は、ASDM を使用して、スクリプト ファイルにエラーがないかどうかを確認する必要があります。 `debug aaa` コマンドを使用して詳細なエラー メッセージを取得すると役立ちます。

## 113028

**エラーメッセージ** %ASA-7-113028: Extraction of username from VPN client certificate has string. [Request num ]

**説明** 証明書ユーザ名の処理要求は、実行中であるか、終了しました。

- *num* : 要求の ID (ファイバへのポインタの値)。単調に増加する番号です。
- *string* : 次のいずれかのステータス メッセージ。
  - `been requested` (要求済み)
  - `started` (開始)
  - `finished with error` (エラーで終了)
  - `finished successfully` (正常に終了)
  - `completed` (完了)

**推奨アクション** 必要なし。

## 113029

**エラーメッセージ** %ASA-4-113029: Group group User user IP ipaddr Session could not be established: session limit of num reached

**説明** 現在のセッション数が最大セッション ロードを超過しているため、ユーザセッションを確立できません。

**推奨アクション** 可能であれば、設定されている制限を増加し、ロード バランス クラスタを増やします。

## 113030

**エラーメッセージ** %ASA-4-113030: Group group User user IP ipaddr User ACL acl from AAA doesn't exist on the device, terminating connection.

**説明** 指定された ACL が ASA 上で見つかりませんでした。

- **group** : グループの名前
- **user** : ユーザの名前

- **ipaddr** : IP アドレス
- **acl** : ACL 名

**推奨アクション** コンフィギュレーションを変更して、指定された ACL を追加するか、ACL の名前を修正します。

## 113031

**エラーメッセージ** %ASA-4-113031: Group *group* User *user* IP *ipaddr* AnyConnect *vpn-filter filter* is an IPv6 ACL; ACL not applied.

**説明**適用される ACL のタイプが誤っています。 **vpn-filter** コマンドによって、IPv6 ACL が IPv4 ACL として設定されています。

- **group** : ユーザのグループ ポリシー名
- **user** : ユーザ名
- **ipaddr** : ユーザのパブリック (割り当てられていない) IP アドレス
- **filter** : VPN フィルタの名前

**推奨アクション** ASA の VPN フィルタと IPv6 VPN フィルタの設定、および AAA (RADIUS) サーバのフィルタ パラメータを検証します。正しいタイプの ACL が指定されていることを確認します。

## 113032

**エラーメッセージ** %ASA-4-113032: Group *group* User *user* IP *ipaddr* AnyConnect *ipv6-vpn-filter filter* is an IPv4 ACL; ACL not applied.

**説明**適用される ACL のタイプが誤っています。 **ipv6-vpn-filter** コマンドによって、IPv4 ACL が IPv6 ACL として設定されています。

- **group** : ユーザのグループ ポリシー名
- **user** : ユーザ名
- **ipaddr** : ユーザのパブリック (割り当てられていない) IP アドレス
- **filter** : VPN フィルタの名前

**推奨アクション** ASA の VPN フィルタと IPv6 VPN フィルタの設定、および AAA (RADIUS) サーバのフィルタ パラメータを検証します。正しいタイプの ACL が指定されていることを確認します。

## 113033

**エラーメッセージ** %ASA-6-113033: Group *group* User *user* IP *ipaddr* AnyConnect session not allowed. ACL parse error.

**説明**関連する ACL が解析していないため、このグループ内の指定されたユーザの WebVPN セッションが許可されません。このエラーが修正されるまで、ユーザが WebVPN を介してログインすることは許可されません。

- *group* : ユーザのグループ ポリシー名
- *user* : ユーザ名
- *ipaddr* : ユーザのパブリック (割り当てられていない) IP アドレス

推奨アクション WebVPN ACL を修正します。

## 113034

**エラーメッセージ** %ASA-4-113034: Group *group* User *user* IP *ipaddr* User ACL *acl* from AAA ignored, AV-PAIR ACL used instead.

**説明** Cisco AV-PAIR ACL が使用されたため、指摘された ACL が使用されませんでした。

- *group* : グループの名前
- *user* : ユーザの名前
- *ipaddr* : IP アドレス
- *acl* : ACL 名

推奨アクション使用する正しい ACL を確認し、コンフィギュレーションを修正します。

## 113035

**エラーメッセージ** %ASA-4-113035: Group *group* User *user* IP *ipaddr* Session terminated: AnyConnect not enabled or invalid AnyConnect image on the ASA.

**説明** ユーザが AnyConnect クライアントを使用してログインしました。SVC サービスがグローバルにイネーブルになっていないか、または SVC イメージが無効か破損しています。セッション接続が終了されました。

- *group* : ユーザの接続試行時に適用されるグループ ポリシーの名前
- *user* : 接続を試行しているユーザの名前
- *ipaddr* : 接続を試行しているユーザの IP アドレス

推奨アクション **svc-enable** コマンドを使用して、SVC をグローバルにイネーブルにします。**svc image** コマンドを使用して新しいイメージをリロードすることで、SVC イメージの整合性とバージョンを検証します。

## 113036

**エラーメッセージ** %ASA-4-113036: Group *group* User *user* IP *ipaddr* AAA parameter *name* value invalid.

**説明** 指摘されたパラメータの値が不良です。値は非常に長い可能性があるため、表示されません。

- *group* : グループの名前
- *user* : ユーザの名前
- *ipaddr* : IP アドレス
- *name* : パラメータの名前

推奨アクション コンフィギュレーションを変更して、指摘されたパラメータを修正します。

## 113037

エラーメッセージ %ASA-6-113037: Reboot pending, new sessions disabled. Denied user login.

説明ASA がリブート処理中のため、ユーザが WebVPN にログインできません。

推奨アクション 必要なし。

## 113038

エラーメッセージ %ASA-4-113038: Group *group* User *user* IP *ipaddr* Unable to create AnyConnect parent session.

説明リソースの問題のため、指定されたグループ内のユーザに対して AnyConnect セッションが作成されませんでした。たとえば、ユーザが最大ログイン制限に達した可能性があります。

- **group** : グループの名前
- **user** : ユーザの名前
- **ipaddr** : IP アドレス

推奨アクション 必要なし。

## 113039

エラーメッセージ %ASA-6-113039: Group *group* User *user* IP *ipaddr* AnyConnect parent session started.

説明指摘された IP アドレスにおける このグループ内のユーザに対して AnyConnect セッションが開始されました。ユーザが AnyConnect ログイン ページを介してログインすると、AnyConnect セッションが開始されます。

- **group** : グループの名前
- **user** : ユーザの名前
- **ipaddr** : IP アドレス

推奨アクション 必要なし。

## 113040

エラーメッセージ %ASA-4-113040: Terminating the VPN connection attempt from *attempted group* . Reason: This connection is group locked to *locked group* .

説明接続が試行されるトンネルグループは、グループロックに設定されているトンネルグループと同じではありません。

- *attempted group* : 接続が着信するトンネルグループ
- *locked group* : 接続がロックまたは制限されているトンネルグループ

推奨アクション グループ ポリシーまたはユーザ属性のグループロック値を確認します。

## 113041

**エラーメッセージ** %ASA-4-113041: Redirect ACL configured for assigned IP does not exist on the device.

**説明**リダイレクト URL がインストールされ、ACL が ISE から受信されたが、リダイレクト ACL が ASA に存在しない場合にエラーが発生しました。

- *assigned IP* : クライアントに割り当てられる IP アドレス

推奨アクション ASA でリダイレクト ACL を設定します。

## 113042

**エラーメッセージ** %ASA-4-113042: CoA: Non-HTTP connection from *src\_if* :*src\_ip* /*src\_port* to *dest\_if* :*dest\_ip* /*dest\_port* for user *username* at *client\_IP* denied by redirect filter; only HTTP connections are supported for redirection.

**説明**CoA 機能の場合、リダイレクト ACL フィルタは、リダイレクト処理中に一致する非 HTTP トラフィックをドロップし、終了したトラフィック フローに関する情報を提供します。

- *src\_if*, *src\_ip*, *src\_port* : 送信元インターフェイス、IP アドレス、およびフローのポート
- *dest\_if*, *dest\_ip*, *dest\_port* : 宛先インターフェイス、IP アドレス、およびフローのポート
- *username* : ユーザの名前
- *client\_IP* : クライアントの IP アドレス

推奨アクション ASA でリダイレクト ACL 構成を検証します。適切なフィルタを使用してリダイレクトするトラフィックを照合し、通過を許可されているフローをブロックしないようにしてください。

## 113045

**エラーメッセージ** %ASA-6-113045: aaa SDI server *IP\_address* in aaa server group *group\_name*: status changed from previous state to current state

### 説明

サーバが管理上 SDI クラスタに追加または SDI クラスタから削除されると、ステータス遷移メッセージに「REMOVED」が追加されます。

### 例

最初の移行 :

```
%ASA-6-113045: AAA SDI server 10.x.x.x in aaa-server group test-SDI-group: status changed from REMOVED to OK
```

複数回試行してもサーバが応答しない場合は、次のようになります。

```
%ASA-6-113045: AAA SDI server 10.x.x.x in aaa-server group test-SDI-group: status changed from OK to SUSPENDED
```



サーバが最終的に応答すると、次のようになります。

```
%ASA-6-113045: AAA SDI server 10.x.x.x in aaa-server group test-SDI-group: status changed from SUSPENDED to OK
```

サーバが SDI クラスタから管理者によって削除されると、次のようになります。

```
%ASA-6-113045: AAA SDI server 10.x.x.x in aaa-server group test-SDI-group: status changed from OK to REMOVED
```

推奨アクション必要なし。

## メッセージ 114001 ~ 199027

この項では、114001 から 199027 までのメッセージについて説明します。

### 114001

**エラーメッセージ** %ASA-1-114001: Failed to initialize 4GE SSM I/O card (error *error\_string* ).

**説明** I2C エラーまたはスイッチ初期化エラーのためにシステムが 4GE SSM I/O カードを初期化できませんでした。

- *syslog\_id* : メッセージ識別子
- *>error\_string* : I2C シリアルバスエラーまたはスイッチアクセスエラー（10進数のエラーコード）。I2C シリアルバスエラーは次のとおりです。
  - I2C\_BUS\_TRANSACTION\_ERROR
  - I2C\_CHKSUM\_ERROR
  - I2C\_TIMEOUT\_ERROR
  - I2C\_BUS\_COLLISION\_ERROR
  - I2C\_HOST\_BUSY\_ERROR
  - I2C\_UNPOPULATED\_ERROR
  - I2C\_SMBUS\_UN SUPPORT
  - I2C\_BYTE\_COUNT\_ERROR
  - I2C\_DATA\_PTR\_ERROR

**推奨アクション** 次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。
2. ASA で実行しているソフトウェアをリブートします。
3. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 114002

**エラーメッセージ** %ASA-1-114002: Failed to initialize SFP in 4GE SSM I/O card (error *error\_string* ).

**説明** I2C エラーまたはスイッチ初期化エラーのためにシステムが 4GE SSM I/O カードの SFP コネクタを初期化できませんでした。

- >*syslog\_id* : メッセージ識別子
- >*error\_string* : I2C シリアルバス エラーまたはスイッチアクセスエラー (10 進数のエラーコード) 。 I2C シリアルバス エラーは次のとおりです。
  - I2C\_BUS\_TRANSACTION\_ERROR
  - I2C\_CHKSUM\_ERROR
  - I2C\_TIMEOUT\_ERROR
  - I2C\_BUS\_COLLISION\_ERROR
  - I2C\_HOST\_BUSY\_ERROR
  - I2C\_UNPOPULATED\_ERROR
  - I2C\_SMBUS\_UNSupport
  - I2C\_BYTE\_COUNT\_ERROR
  - I2C\_DATA\_PTR\_ERROR

**推奨アクション** 次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。
2. ASA で実行しているソフトウェアをリポートします。
3. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 114003

**エラーメッセージ** %ASA-1-114003: Failed to run cached commands in 4GE SSM I/O card (error *error\_string* ).

**説明** I2C エラーまたはスイッチ初期化エラーのためにシステムが 4GE SSM I/O カードにキャッシュされたコマンドを実行できませんでした。

- >*syslog\_id* : メッセージ識別子
- >*error\_string* : I2C シリアルバス エラーまたはスイッチアクセスエラー (10 進数のエラーコード) 。 I2C シリアルバス エラーは次のとおりです。
  - I2C\_BUS\_TRANSACTION\_ERROR
  - I2C\_CHKSUM\_ERROR
  - I2C\_TIMEOUT\_ERROR
  - I2C\_BUS\_COLLISION\_ERROR
  - I2C\_HOST\_BUSY\_ERROR
  - I2C\_UNPOPULATED\_ERROR
  - I2C\_SMBUS\_UNSupport

- I2C\_BYTE\_COUNT\_ERROR
- I2C\_DATA\_PTR\_ERROR

推奨アクション 次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。
2. ASAで実行しているソフトウェアをリブートします。
3. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 114004

エラーメッセージ %ASA-6-114004: 4GE SSM I/O Initialization start.

説明 4GE SSM I/O の初期化が開始されていることがユーザに通知されました。

- >syslog\_id : メッセージ識別子

推奨アクション 必要なし。

## 114005

エラーメッセージ %ASA-6-114005: 4GE SSM I/O Initialization end.

説明 4GE SSM I/O の初期化が終了したことがユーザに通知されました。

- >syslog\_id : メッセージ識別子

推奨アクション 必要なし。

## 114006

エラーメッセージ %ASA-3-114006: Failed to get port statistics in 4GE SSM I/O card (error error\_string ).

説明 I2C エラーまたはスイッチ初期化エラーのために ASA が 4GE SSM I/O カードのポート統計情報を取得できませんでした。

- >syslog\_id : メッセージ識別子
- >error\_string : I2C シリアルバス エラーまたはスイッチアクセスエラー (10進数のエラーコード)。I2C シリアルバス エラーは次のとおりです。
  - I2C\_BUS\_TRANSACTION\_ERROR
  - I2C\_CHKSUM\_ERROR
  - I2C\_TIMEOUT\_ERROR
  - I2C\_BUS\_COLLISION\_ERROR
  - I2C\_HOST\_BUSY\_ERROR
  - I2C\_UNPOPULATED\_ERROR
  - I2C\_SMBUS\_UN SUPPORT

- I2C\_BYTE\_COUNT\_ERROR
- I2C\_DATA\_PTR\_ERROR

推奨アクション 次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。
2. ASAで実行しているソフトウェアをリブートします。
3. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 114007

**エラーメッセージ** %ASA-3-114007: Failed to get current msr in 4GE SSM I/O card (error *error\_string* ).

**説明** I2C エラーまたはスイッチ初期化エラーのために ASA が 4GE SSM I/O カードの現在のモジュール ステータス レジスタ情報を取得できませんでした。

- >*syslog\_id* : メッセージ識別子
- >*error\_string* : I2C シリアルバス エラーまたはスイッチ アクセス エラー (10 進数のエラーコード)。I2C シリアルバス エラーは次のとおりです。
  - I2C\_BUS\_TRANSACTION\_ERROR
  - I2C\_CHKSUM\_ERROR
  - I2C\_TIMEOUT\_ERROR
  - I2C\_BUS\_COLLISION\_ERROR
  - I2C\_HOST\_BUSY\_ERROR
  - I2C\_UNPOPULATED\_ERROR
  - I2C\_SMBUS\_UNSupport
  - I2C\_BYTE\_COUNT\_ERROR
  - I2C\_DATA\_PTR\_ERROR

推奨アクション 次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。
2. ASAで実行しているソフトウェアをリブートします。
3. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 114008

**エラーメッセージ** %ASA-3-114008: Failed to enable port after link is up in 4GE SSM I/O card due to either I2C serial bus access error or switch access error.

**説明** I2C シリアルバス アクセスエラーまたはスイッチ アクセスエラーのために、Up 状態へのリンク移行が 4GE SSM I/O カードで検出された後に ASA がポートをイネーブルにできませんでした。

- >*syslog\_id* : メッセージ識別子
- >*error\_string* : I2C シリアルバスエラーまたはスイッチアクセスエラー（10進数のエラーコード）。I2C シリアルバスエラーは次のとおりです。
  - I2C\_BUS\_TRANSACTION\_ERROR
  - I2C\_CHKSUM\_ERROR
  - I2C\_TIMEOUT\_ERROR
  - I2C\_BUS\_COLLISION\_ERROR
  - I2C\_HOST\_BUSY\_ERROR
  - I2C\_UNPOPULATED\_ERROR
  - I2C\_SMBUS\_UN SUPPORT
  - I2C\_BYTE\_COUNT\_ERROR
  - I2C\_DATA\_PTR\_ERROR

**推奨アクション** 次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。
2. ASAで実行しているソフトウェアをリブートします。
3. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 114009

**エラーメッセージ** %ASA-3-114009: Failed to set multicast address in 4GE SSM I/O card (*error error\_string*).

**説明** I2Cエラーまたはスイッチ初期化エラーのために ASA が 4GE SSM I/O カードのマルチキャストアドレスを設定できませんでした。

- >*syslog\_id* : メッセージ識別子
- >*error\_string* : I2C シリアルバスエラーまたはスイッチアクセスエラー（10進数のエラーコード）。I2C シリアルバスエラーは次のとおりです。
  - I2C\_BUS\_TRANSACTION\_ERROR
  - I2C\_CHKSUM\_ERROR
  - I2C\_TIMEOUT\_ERROR
  - I2C\_BUS\_COLLISION\_ERROR
  - I2C\_HOST\_BUSY\_ERROR
  - I2C\_UNPOPULATED\_ERROR
  - I2C\_SMBUS\_UN SUPPORT
  - I2C\_BYTE\_COUNT\_ERROR
  - I2C\_DATA\_PTR\_ERROR

推奨アクション次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。
2. ASAで実行しているソフトウェアをリブートします。
3. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 114010

**エラーメッセージ** %ASA-3-114010: Failed to set multicast hardware address in 4GE SSM I/O card (error *error\_string* ).

**説明** I2Cエラーまたはスイッチ初期化エラーのために ASA が 4GE SSM I/O カードのマルチキャストハードウェアアドレスを設定できませんでした。

- >*syslog\_id* : メッセージ識別子
- >*error\_string* : I2C シリアルバスエラーまたはスイッチアクセスエラー（10進数のエラーコード）。I2C シリアルバスエラーは次のとおりです。
  - I2C\_BUS\_TRANSACTION\_ERROR
  - I2C\_CHKSUM\_ERROR
  - I2C\_TIMEOUT\_ERROR
  - I2C\_BUS\_COLLISION\_ERROR
  - I2C\_HOST\_BUSY\_ERROR
  - I2C\_UNPOPULATED\_ERROR
  - I2C\_SMBUS\_UN SUPPORT
  - I2C\_BYTE\_COUNT\_ERROR
  - I2C\_DATA\_PTR\_ERROR
  - I2C\_DATA\_PTR\_ERROR

推奨アクション次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。
2. ASAで実行しているソフトウェアをリブートします。
3. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 114011

**エラーメッセージ** %ASA-3-114011: Failed to delete multicast address in 4GE SSM I/O card (error *error\_string* ).

**説明** I2Cエラーまたはスイッチ初期化エラーのために ASA が 4GE SSM I/O カードのマルチキャストアドレスを削除できませんでした。

- >*syslog\_id* : メッセージ識別子

- `>error_string` : I2C シリアルバス エラーまたはスイッチアクセスエラー（10進数のエラーコード）。I2C シリアルバス エラーは次のとおりです。

- I2C\_BUS\_TRANSACTION\_ERROR
- I2C\_CHKSUM\_ERROR
- I2C\_TIMEOUT\_ERROR
- I2C\_BUS\_COLLISION\_ERROR
- I2C\_HOST\_BUSY\_ERROR
- I2C\_UNPOPULATED\_ERROR
- I2C\_SMBUS\_UN SUPPORT
- I2C\_BYTE\_COUNT\_ERROR
- I2C\_DATA\_PTR\_ERROR

推奨アクション次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。
2. ASAで実行しているソフトウェアをリブートします。
3. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 114012

**エラーメッセージ** %ASA-3-114012: Failed to delete multicast hardware address in 4GE SSM I/O card (error `error_string`).

**説明** I2Cエラーまたはスイッチ初期化エラーのためにASAが4GE SSM I/Oカードのマルチキャストハードウェアアドレスを削除できませんでした。

- `>syslog_id` : メッセージ識別子
- `>error_string` : I2C シリアルバス エラーまたはスイッチアクセスエラー（10進数のエラーコード）。I2C シリアルバス エラーは次のとおりです。

- I2C\_BUS\_TRANSACTION\_ERROR
- I2C\_CHKSUM\_ERROR
- I2C\_TIMEOUT\_ERROR
- I2C\_BUS\_COLLISION\_ERROR
- I2C\_HOST\_BUSY\_ERROR
- I2C\_UNPOPULATED\_ERROR
- I2C\_SMBUS\_UN SUPPORT
- I2C\_BYTE\_COUNT\_ERROR
- I2C\_DATA\_PTR\_ERROR

推奨アクション次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。
2. ASAで実行しているソフトウェアをリブートします。

3. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 114013

**エラーメッセージ** %ASA-3-114013: Failed to set mac address table in 4GE SSM I/O card (error *error\_string* ).

**説明** I2C エラーまたはスイッチ初期化エラーのために ASA が 4GE SSM I/O カードの MAC アドレス テーブルを設定できませんでした。

- >*syslog\_id* : メッセージ識別子
- >*error\_string* : I2C シリアルバス エラーまたはスイッチアクセスエラー (10進数のエラーコード)。I2C シリアルバス エラーは次のとおりです。

- I2C\_BUS\_TRANSACTION\_ERROR  
 - I2C\_CHKSUM\_ERROR  
 - I2C\_TIMEOUT\_ERROR  
 - I2C\_BUS\_COLLISION\_ERROR  
 - I2C\_HOST\_BUSY\_ERROR  
 - I2C\_UNPOPULATED\_ERROR  
 - I2C\_SMBUS\_UN SUPPORT  
 - I2C\_BYTE\_COUNT\_ERROR  
 - I2C\_DATA\_PTR\_ERROR

**推奨アクション** 次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。
2. ASAで実行しているソフトウェアをリブートします。
3. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 114014

**エラーメッセージ** %ASA-3-114014: Failed to set mac address in 4GE SSM I/O card (error *error\_string* ).

**説明** I2C エラーまたはスイッチ初期化エラーのために ASA が 4GE SSM I/O カードの MAC アドレスを設定できませんでした。

- >*syslog\_id* : メッセージ識別子
- >*error\_string* : I2C シリアルバス エラーまたはスイッチアクセスエラー (10進数のエラーコード)。I2C シリアルバス エラーは次のとおりです。



- I2C\_BUS\_TRANSACTION\_ERROR  
 - I2C\_CHKSUM\_ERROR  
 - I2C\_TIMEOUT\_ERROR  
 - I2C\_BUS\_COLLISION\_ERROR  
 - I2C\_HOST\_BUSY\_ERROR  
 - I2C\_UNPOPULATED\_ERROR  
 - I2C\_SMBUS\_UN SUPPORT  
 - I2C\_BYTE\_COUNT\_ERROR  
 - I2C\_DATA\_PTR\_ERROR

推奨アクション次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。
2. ASAで実行しているソフトウェアをリブートします。
3. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 114015

エラーメッセージ %ASA-3-114015: Failed to set mode in 4GE SSM I/O card (error *error\_string*).

説明 I2Cエラーまたはスイッチ初期化エラーのためにASAが4GE SSM I/Oカードの個々のモードまたは無差別モードを設定できませんでした。

- >*syslog\_id* : メッセージ識別子
- >*error\_string* : I2Cシリアルバスエラーまたはスイッチアクセスエラー（10進数のエラーコード）。I2Cシリアルバスエラーは次のとおりです。

- I2C\_BUS\_TRANSACTION\_ERROR  
 - I2C\_CHKSUM\_ERROR  
 - I2C\_TIMEOUT\_ERROR  
 - I2C\_BUS\_COLLISION\_ERROR  
 - I2C\_HOST\_BUSY\_ERROR  
 - I2C\_UNPOPULATED\_ERROR  
 - I2C\_SMBUS\_UN SUPPORT  
 - I2C\_BYTE\_COUNT\_ERROR  
 - I2C\_DATA\_PTR\_ERROR

推奨アクション次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。

2. ASAで実行しているソフトウェアをリブートします。
3. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 114016

**エラーメッセージ** %ASA-3-114016: Failed to set multicast mode in 4GE SSM I/O card (error *error\_string* ).

**説明** I2Cエラーまたはスイッチ初期化エラーのために ASA が 4GE SSM I/O カードのマルチキャストモードを設定できませんでした。

- >*syslog\_id* : メッセージ識別子
- >*error\_string* : I2C シリアルバスエラーまたはスイッチアクセスエラー (10進数のエラーコード)。I2C シリアルバスエラーは次のとおりです。

- I2C\_BUS\_TRANSACTION\_ERROR

- I2C\_CHKSUM\_ERROR

- I2C\_TIMEOUT\_ERROR

- I2C\_BUS\_COLLISION\_ERROR

- I2C\_HOST\_BUSY\_ERROR

- I2C\_UNPOPULATED\_ERROR

- I2C\_SMBUS\_UN SUPPORT

- I2C\_BYTE\_COUNT\_ERROR

- I2C\_DATA\_PTR\_ERROR

**推奨アクション** 次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。
2. ASAで実行しているソフトウェアをリブートします。
3. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 114017

**エラーメッセージ** %ASA-3-114017: Failed to get link status in 4GE SSM I/O card (error *error\_string* ).

**説明** I2C シリアルバスアクセスエラーまたはスイッチアクセスエラーのために ASA が 4GE SSM I/O カードのリンクステータスを取得できませんでした。

- >*syslog\_id* : メッセージ識別子
- >*error\_string* : I2C シリアルバスエラーまたはスイッチアクセスエラー (10進数のエラーコード)。I2C シリアルバスエラーは次のとおりです。

- I2C\_BUS\_TRANSACTION\_ERROR
- I2C\_CHKSUM\_ERROR
- I2C\_TIMEOUT\_ERROR
- I2C\_BUS\_COLLISION\_ERROR
- I2C\_HOST\_BUSY\_ERROR
- I2C\_UNPOPULATED\_ERROR
- I2C\_SMBUS\_UN SUPPORT
- I2C\_BYTE\_COUNT\_ERROR
- I2C\_DATA\_PTR\_ERROR

推奨アクション次の手順を実行します。

1. システム管理者に通知します。
2. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。
3. ASAで実行しているソフトウェアをリブートします。
4. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
5. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 114018

**エラーメッセージ** %ASA-3-114018: Failed to set port speed in 4GE SSM I/O card (error *error\_string* ).

**説明** I2C エラーまたはスイッチ初期化エラーのために ASA が 4GE SSM I/O カードのポート速度を設定できませんでした。

- >*syslog\_id* : メッセージ識別子
- >*error\_string* : I2C シリアルバスエラーまたはスイッチアクセスエラー (10進数のエラーコード)。I2C シリアルバスエラーは次のとおりです。

- I2C\_BUS\_TRANSACTION\_ERROR
- I2C\_CHKSUM\_ERROR
- I2C\_TIMEOUT\_ERROR
- I2C\_BUS\_COLLISION\_ERROR
- I2C\_HOST\_BUSY\_ERROR
- I2C\_UNPOPULATED\_ERROR
- I2C\_SMBUS\_UN SUPPORT
- I2C\_BYTE\_COUNT\_ERROR
- I2C\_DATA\_PTR\_ERROR

推奨アクション次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。
2. ASAで実行しているソフトウェアをリポートします。
3. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 114019

**エラーメッセージ** %ASA-3-114019: Failed to set media type in 4GE SSM I/O card (error *error\_string* ).

**説明** I2C エラーまたはスイッチ初期化エラーのために ASA が 4GE SSM I/O カードのメディアタイプを設定できませんでした。

- >*syslog\_id* : メッセージ識別子
- >*error\_string* : I2C シリアルバスエラーまたはスイッチアクセスエラー (10進数のエラーコード)。I2C シリアルバスエラーは次のとおりです。

- I2C\_BUS\_TRANSACTION\_ERROR

- I2C\_CHKSUM\_ERROR

- I2C\_TIMEOUT\_ERROR

- I2C\_BUS\_COLLISION\_ERROR

- I2C\_HOST\_BUSY\_ERROR

- I2C\_UNPOPULATED\_ERROR

- I2C\_SMBUS\_UN SUPPORT

- I2C\_BYTE\_COUNT\_ERROR

- I2C\_DATA\_PTR\_ERROR

**推奨アクション** 次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージとエラーを記録して確認します。
2. ASAで実行しているソフトウェアをリポートします。
3. デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 114020

**エラーメッセージ** %ASA-3-114020: Port link speed is unknown in 4GE SSM I/O card.

**説明** ASA が 4GE SSM I/O カードのポートリンク速度を検出できません。

**推奨アクション** 次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージを記録して確認します。

2. 4GE SSM I/O カードをリセットし、ソフトウェアがイベントから自動的に回復するかどうかを観察します。
3. ソフトウェアが自動的に回復しない場合は、デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 114021

**エラーメッセージ** %ASA-3-114021: Failed to set multicast address table in 4GE SSM I/O card due to error .

**説明** I2C シリアルバス アクセス エラーまたはスイッチ アクセス エラーのために ASA が 4GE SSM I/O カードのマルチキャスト アドレス テーブルを設定できませんでした。

- **error** : スイッチ アクセス エラー (10 進数のエラー コード) または I2C シリアルバス エラー。考えられる I2C シリアルバス エラーは次のとおりです。

- I2C\_BUS\_TRANSACTION\_ERROR
- I2C\_CHKSUM\_ERROR
- I2C\_TIMEOUT\_ERROR
- I2C\_BUS\_COLLISION\_ERROR
- I2C\_HOST\_BUSY\_ERROR
- I2C\_UNPOPULATED\_ERROR
- I2C\_SMBUS\_UNSupport
- I2C\_BYTE\_COUNT\_ERROR
- I2C\_DATA\_PTR\_ERROR

**推奨アクション** 次の手順を実行します。

1. イベントに関連付けられているメッセージを記録して確認します。
2. ASA のレポートを試みます。
3. ソフトウェアが自動的に回復しない場合は、デバイスの電源を一度切ってから再投入します。電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。
4. 問題が解決しない場合、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 114022

**エラーメッセージ** %ASA-3-114022: Failed to pass broadcast traffic in 4GE SSM I/O card due to error\_string

**説明** スイッチ アクセス エラーが原因で ASA が 4GE SSM I/O カードでブロードキャストトラフィックを渡すことができませんでした。

- **error\_string** : 10 進エラー コードであるスイッチ アクセス エラー

**推奨アクション** 次の手順を実行します。

1. イベントが含まれているメッセージとエラーを記録します。
2. `ssm4ge_dump` ファイルをコンパクト フラッシュから取得し、Cisco TAC に送信します。
3. 手順 1 および 2 で収集した情報を Cisco TAC に連絡します。



(注) 4GE SSM が自動的にリセットされ回復します。

## 114023

**エラーメッセージ** %ASA-3-114023: Failed to cache/flush mac table in 4GE SSM I/O card due to `error_string` .

**説明** I2C シリアルバス アクセス エラーまたはスイッチ アクセス エラーが原因で、4GE SSM I/O カードで MAC テーブルをキャッシュまたはフラッシュできませんでした。このメッセージが表示されるのは稀です。

- **error\_string** : I2C シリアルバス エラー (可能な値については、2 番目の項目を参照) またはスイッチ アクセス エラー (10 進エラー コード)。
- I2C シリアルバス エラーは次のとおりです。

I2C\_BUS\_TRANSACTION\_ERROR

I2C\_CHKSUM\_ERROR

I2C\_TIMEOUT\_ERROR

I2C\_BUS\_COLLISION\_ERROR

I2C\_HOST\_BUSY\_ERROR

I2C\_UNPOPULATED\_ERROR

I2C\_SMBUS\_UNSUPPORT

I2C\_BYTE\_COUNT\_ERROR

I2C\_DATA\_PTR\_ERROR

**推奨アクション** 次の手順を実行します。

1. イベントが含まれている syslog メッセージとエラーを記録します。
2. ASA のソフトウェア リブートを試みます。
3. ASA の電源を再投入します。



(注) 電源を切った後、必ず数秒待ってから電源を入れます。手順 1 ~ 3 を完了した後、問題が解決しない場合は、Cisco TAC に連絡して、手順 1 の情報を提供します。ASA の RMA が必要になる場合があります。

## 115000

**エラーメッセージ** %ASA-2-115000: Critical assertion in process: process name fiber: fiber name , component: component name , subcomponent: subcomponent name , file: filename , line: line number , cond: condition

**説明**重要なアサーションが失敗しました。このメッセージは、チェックビルドでの開発時にだけ使用され、実稼働ビルドでは使用されません。

- **process name** : プロセスの名前
- **fiber name** : ファイバの名前
- **component name** : 指摘されたコンポーネントの名前
- **subcomponent name** : 指摘されたサブコンポーネントの名前
- **filename** : 指摘されたファイルの名前
- **line number** : 指摘された行の行番号
- **condition** : 指摘された状態

**推奨アクション**優先度の高い障害を記録として残し、アサーションの原因を調査し、問題を修正する必要があります。

## 115001

**エラーメッセージ** %ASA-3-115001: Error in process: process name fiber: fiber name , component: component name , subcomponent: subcomponent name , file: filename , line: line number , cond: condition

**説明**エラーアサーションが失敗しました。このメッセージは、チェックビルドでの開発時にだけ使用され、実稼働ビルドでは使用されません。

- **process name** : プロセスの名前
- **fiber name** : ファイバの名前
- **component name** : 指摘されたコンポーネントの名前
- **subcomponent name** : 指摘されたサブコンポーネントの名前
- **filename** : 指摘されたファイルの名前
- **line number** : 指摘された行の行番号
- **condition** : 指摘された状態

**推奨アクション**障害を記録として残し、アサーションの原因を調査し、問題を修正する必要があります。

## 115002

**エラーメッセージ** %ASA-4-115002: Warning in process: process name fiber: fiber name , component: component name , subcomponent: subcomponent name , file: filename , line: line number , cond: condition

**説明**警告アサーションが失敗しました。このメッセージは、チェックビルドでの開発時にだけ使用され、実稼働ビルドでは使用されません。

- **process name** : プロセスの名前
- **fiber name** : ファイバの名前
- **component name** : 指摘されたコンポーネントの名前
- **subcomponent name** : 指摘されたサブコンポーネントの名前
- **filename** : 指摘されたファイルの名前
- **line number** : 指摘された行の行番号
- **condition** : 指摘された状態

推奨アクション アサーションの原因を調査し、問題が見つかった場合は、障害を記録として残り、問題を修正する必要があります。

## 120001

**エラーメッセージ** %ASA-5-120001: Smart Call-Home Module is started.

**説明** システムがブートして安定した状態でフェールオーバーした後、Smart Call-Home モジュールが正常に起動し、Smart Call-Home イベントを処理する準備ができています。

推奨アクション 必要なし。

## 120002

**エラーメッセージ** %ASA-5-120002: Smart Call-Home Module is terminated.

**説明** Smart Call-Home モジュールがディセーブルになった後、終了しました。

推奨アクション 必要なし。

## 120003

**エラーメッセージ** %ASA-6-120003: Process event group title

**説明** Smart Call-Home モジュールがキューから処理するイベントを取得しました。

- **group** : イベントグループ。インベントリ、設定、診断、環境、スナップショット、テレメトリ、脅威、およびテストのいずれか。
- **title** : イベントのタイトル

推奨アクション 必要なし。

## 120004

**エラーメッセージ** %ASA-4-120004: Event group title is dropped. Reason reason

**説明** Smart Call-Home イベントは廃棄されました。イベントが破棄される原因としては、内部エラー、イベントキューが一杯である、またはメッセージが生成された後、処理される前に Smart Call-Home モジュールがディセーブルになったことが考えられます。



- *group* : イベントグループ。インベントリ、設定、診断、環境、スナップショット、テレメトリ、脅威、およびテストのいずれかです。
- *title* : イベントのタイトル
- *reason* : ドロップの理由。次のいずれかです。

Internal Error : メモリ不足、CLI の解析失敗など、さまざまな内部システム エラーが発生しました。

Queue Full : イベント数が設定された制限に達しました。

Cancelled : Smart Call-Home モジュールがディセーブルであるため、イベントは取り消されました。

推奨アクション破棄の理由が Queue Full の場合、イベント キュー サイズおよびレート制限の設定を増やし、イベント キュー がたまらないようにしてください。破棄の理由が Internal Error である場合、**debug sch fail** コマンドを入力してデバッグをオンにし、詳細なデバッグ情報を取得します。

## 120005

エラーメッセージ %ASA-4-120005: Message group to destination is dropped. Reason reason

説明 Smart Call-Home メッセージが廃棄されました。メッセージが破棄される原因としては、内部エラー、ネットワーク エラー、またはメッセージが生成された後、配信される前に Smart Call-Home モジュールがディセーブルになったことが考えられます。

- *group* : イベントグループ。インベントリ、設定、診断、環境、スナップショット、テレメトリ、脅威、およびテストのいずれか。
- *destination* : 電子メールまたは URL の宛先
- *reason* : 次のいずれかの破棄の理由。

Internal Error : さまざまな内部システム エラーが発生しました。

Delivery Failed : パケットは、ネットワーク エラーが発生したため送信できません。

Cancelled : Smart Call-Home モジュールがディセーブルであるため、イベントは取り消されました。

推奨アクション破棄の理由が Delivery Failed の場合、再送に 3 回失敗したか、エラーがローカル (宛先へのルートなしなど) のためにメッセージが破棄されます。配信失敗理由のメッセージ 120006 を検索するか、**debug sch fail** デバッグ コマンドを入力してデバッグを有効にし、より詳細なデバッグ情報を取得します。

## 120006

エラーメッセージ %ASA-4-120006: Delivering message group to destination failed. Reason reason

説明 Smart Call Home モジュールがメッセージを配信しようとして、エラーが発生しました。一時的なエラーの可能性があります。メッセージは、メッセージ 120006 が生成される場合は

破棄されません。メッセージは、再送信のためにキューに格納される場合があります。メッセージは、メッセージ 120005 が生成される場合のみ破棄されます。

- *group* : イベント グループ。インベントリ、設定、診断、環境、スナップショット、テレメトリ、脅威、およびテストのいずれか。
- *destination* : 電子メールまたは URL の宛先
- *reason* : 失敗理由

**推奨アクション** メッセージ中のエラー理由を確認します。理由が、NO\_ROUTE、INVALID\_ADDRESS、または INVALID\_URL である場合は、システム設定、DNS、および名前の設定を確認します。

## 120007

**エラーメッセージ** %ASA-6-120007: Message group to destination delivered.

**説明** Smart Call Home メッセージは正常に配信されました。

- *group* : イベント グループ。インベントリ、設定、診断、環境、スナップショット、テレメトリ、脅威、およびテストのいずれか。
- *destination* : 電子メールまたは URL の宛先

**推奨アクション** 必要なし。

## 120008

**エラーメッセージ** %ASA-5-120008: SCH client client is activated.

**説明** Smart Call Home モジュールがイネーブルにされ、イベントグループもイネーブルにされ、そのイベントグループが少なくとも 1 つのアクティブ プロファイルによってサブスクライブされています。これらの条件が満たされている場合、そのグループのすべてのクライアントがアクティブになります。

- *client* : Smart Call Home クライアント名

**推奨アクション** 必要なし。

## 120009

**エラーメッセージ** %ASA-5-120009: SCH client client is deactivated.

**説明** Smart Call Home モジュールがディセーブルにされているか、イベントグループがイネーブルにされているか、イベントグループがどのアクティブ プロファイルからもサブスクライブされていません。これらの条件が満たされている場合、そのイベントグループのクライアントが非アクティブになります。

- *client* : Smart Call Home クライアント名

**推奨アクション** 必要なし。

## 120010

**エラーメッセージ** %ASA-3-120010: Notify command *command* to SCH client *client* failed.  
Reason *reason* .

**説明** Smart Call Home モジュールは、コールバック機能によって、特定のイベントを Smart Call Home クライアントに通知しました。クライアントがコマンドを正しく解釈しないか、コマンドを認識しないか、コマンドを処理できない場合、エラーが返されます。

- *command* : ENABLE、DISABLE、または READY
- *client* : Smart Call Home クライアント名
- *reason* : 失敗の理由

**推奨アクション** `debug sch fail` コマンドを入力してデバッグをオンにし、詳細なデバッグ情報を取得します。

## 120011

**エラーメッセージ** %ASA-4-120011: To ensure Smart Call Home can properly communicate with Cisco, use the command `dns name-server` to configure at least one DNS server.

**推奨アクション** この syslog が生成されたら、`dns name-server` コマンドを実行して、少なくとも 1 つの DNS サーバを設定します。設定しないと、ネットワークローカルの DNS サーバまたは Cisco DNS サーバが使用されます。

## 120012

**エラーメッセージ** %ASA-5-120012: User *username* chose to *choice* call-home anonymous reporting at the prompt.

**説明** 管理者は、ユーザが匿名のレポートをイネーブル、ディセーブル、または延期するために、Smart Call Home のプロンプトに回答したことを通知されました。

- *username* : プロンプトに回答したユーザ
- *choice* : 可能なエントリは `enable`、`disable`、または `postpone` です。

**推奨アクション** 将来匿名レポートをイネーブルにするには、`call-home reporting anonymous` コマンドを入力します。匿名レポートをディセーブルにするには、`no call-home reporting anonymous` コマンドを入力します。

## 121001

**エラーメッセージ** %ASA-5-121001: msgId *id*. Telemetry support on the chassis: *status*.

**説明** シャーシでテレメトリのサポートが有効または無効になると、このメッセージが表示されます。

- [*id*] : appAG-appAgent メッセージの識別子
- [*status*] : 使用可能なエントリが有効または無効です。

**例**

```
%ASA-5-121001: msgId 1. Telemetry support on the chassis: disabled
```

推奨アクション必要なし。

**121002**

**エラーメッセージ** %ASA-5-121002: Telemetry support on the blade: *status*.

**説明** ブレードでテレメトリのサポートが有効または無効になると、このメッセージが表示されます。

- [status] : 使用可能なエントリが有効または無効です。

**例**

```
%ASA-5-121002: Telemetry support on the blade: enabled
%ASA-5-121002: Telemetry support on the blade: disabled
```

推奨アクション必要なし。

**121003**

**エラーメッセージ** % ASA-6-121003: msgId *id*. Telemetry request from the chassis received. SSE connector status: *connector status*. Telemetry config on the blade: *blade status*. Telemetry data *data status*.

**説明** ASA が FXOS からテレメトリ要求を受信するたびに、メッセージが表示されます。メッセージには、SSE コネクタステータス、ブレードのテレメトリサポートステータス、およびテレメトリデータが FXOS に送信されたかどうかが表示されます。

- [id] : appAG-appAgent メッセージの識別子
- [connector status] : テレメトリのサポートがシャーシで有効か無効かを示します。
- [blade status] : テレメトリのサポートがブレードで有効か無効かを示します。
- [data status] : テレメトリデータを送信するかどうかを指定します。

**例**

```
%ASA-6-121003: msgId 2. Telemetry request from the chassis received. SSE connector status:
enabled. Telemetry config on the blade: enabled. Telemetry data Sent
%ASA-6-121003: msgId 1. Telemetry request from the chassis received. SSE connector status:
enabled. Telemetry config on the blade: enabled. Telemetry data Sent
```

推奨アクション必要なし。

**199001**

**エラーメッセージ** %ASA-5-199001: Reload command executed from Telnet (remote *IP\_address*).

**説明** reload コマンドで ASA のリブートを開始するホストのアドレスが記録されました。

推奨アクション必要なし。

## 199002

エラーメッセージ %ASA-6-199002: startup completed. Beginning operation.

説明 ASA が、その初期ブートおよびフラッシュ メモリ読み取りシーケンスを完了し、正常動作を開始する準備が整いました。



---

(注) このメッセージは、no logging message コマンドを使用してもブロックできません。

---

推奨アクション必要なし。

## 199003

エラーメッセージ %ASA-6-199003: Reducing link MTU dec .

説明 ASA が、内部ネットワークよりも大きい MTU を使用している外部ネットワークからパケットを受信しました。その後ASAは、適切なMTUをネゴシエートするため、ICMPメッセージをその外部ホストに送信しました。ログメッセージには、ICMPメッセージのシーケンス番号が含まれています。

推奨アクション必要なし。

## 199005

エラーメッセージ %ASA-6-199005: Startup begin

説明 ASA が開始されました。

推奨アクション必要なし。

## 199010

エラーメッセージ %ASA-1-199010: Signal 11 caught in process/fiber (rtcli async executor process)/(rtcli async executor) at address 0xf132e03b, corrective action at 0xca1961a0

説明システムは重大なエラーから回復しました。

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

## 199011

エラーメッセージ %ASA-2-199011: Close on bad channel in process/fiber process/fiber , channel ID p , channel state s process/fiber name of the process/fiber that caused the bad channel close operation.

説明予期しないチャネルクローズ状態が検出されました。

- **p** : チャネル ID
- *process/fiber* : 不正なチャネルクローズ動作の原因となったプロセス/ファイバの名前
- **s** : チャネル状態

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせのうえ、ログ ファイルを添付してください。

## 199012

**エラーメッセージ** %ASA-1-1199012: Stack smash during new\_stack\_call in process/fiber process/fiber , call target f , stack size s , process/fiber name of the process/fiber that caused the stack smash

説明スタックスマッシュ状態が検出されました。

- **f** : new\_stack\_call のターゲット
- *process/fiber* : スタックスマッシュの原因となったプロセス/ファイバの名前
- **s** : new\_stack\_call で指定されている新しいスタックサイズ

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせのうえ、ログ ファイルを添付してください。

## 199013

**エラーメッセージ** %ASA-1-199013: syslog

説明変数 syslog が補助的なプロセスによって生成されました。

- **syslog** : アラート syslog が外部プロセスから verbatim を渡しました

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

## 199014

**エラーメッセージ** %ASA-2-199014: syslog

説明変数 syslog が補助的なプロセスによって生成されました。

- **syslog** : 重大な syslog が外部プロセスから verbatim を渡しました

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

## 199015

**エラーメッセージ** %ASA-3-199015: syslog

説明変数 syslog が補助的なプロセスによって生成されました。

- **syslog** : エラー syslog が外部プロセスから verbatim を渡しました

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

## 199016

エラーメッセージ %ASA-4-199016: *syslog*

説明変数 *syslog* が補助的なプロセスによって生成されました。

- **syslog** : 警告 *syslog* が外部プロセスから *verbatim* を渡しました

推奨アクション Cisco TAC にお問い合わせください。

## 199017

エラーメッセージ %ASA-5-199017: *syslog*

説明変数 *syslog* が補助的なプロセスによって生成されました。

- **syslog** : 通知 *syslog* が外部プロセスから *verbatim* を渡しました

推奨アクション 必要なし。

## 199018

エラーメッセージ %ASA-6-199018: *syslog*

説明変数 *syslog* が補助的なプロセスによって生成されました。

- **syslog** : 情報 *syslog* が外部プロセスから *verbatim* を渡しました

推奨アクション 必要なし。

## 199019

エラーメッセージ %ASA-7-199019: *syslog*

説明変数 *syslog* が補助的なプロセスによって生成されました。

- **syslog** : デバッグ *syslog* が外部プロセスから *verbatim* を渡しました

推奨アクション 必要なし。

## 199020

エラーメッセージ %ASA-2-199020: System memory utilization has reached X %. System will reload if memory usage reaches the configured trigger level of Y %.

説明システムメモリの使用率がシステムメモリのウォッチドッグ機能の設定値の 80% に達しました。

推奨アクション トラフィック負荷を軽減し、トラフィックインスペクションを削除し、ACL エントリの数を減らすなどして、システムメモリの使用率を減らしてください。メモリリークが疑われる場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 199021

**エラーメッセージ** %ASA-1-199021: System memory utilization has reached the configured watchdog trigger level of Y %. System will now reload

**説明** システム メモリの使用率がシステム メモリのウォッチドッグ機能の設定値の 100% に達しました。システムは自動的にリロードされます。

**推奨アクション** トラフィック負荷を軽減し、トラフィック インспекションを削除し、ACL エントリの数を減らすなどして、システム メモリの使用率を減らしてください。メモリ リークが疑われる場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

## 199027

**エラーメッセージ** %ASA-5-199027: Restore operation was aborted at <HH:MM:SS> UTC <DD:MM:YY>

**説明** このメッセージは、'restore' コマンドを使用しているときにバックアップの復元に失敗したことを示します。

**推奨アクション** なし